

Soft Tennis

[ソフトテニス]

8

AUGUST
2025
No.855

2025 NH농협은행 인천코리아컵 국제소프트테니스대회

2025 NongHyup Bank Incheon Korea Cup International Soft Tennis Tournament

2025.06.14 - 07.23



公益財団法人 日本ソフトテニス連盟

令和7年度 定時評議員会 報告

仁川 코리아 컵 소프트 테니스 대회 2025

令和7年度 西日本シニアソフトテニス選手権大会

第79回 西日本ソフトテニス選手権大会

第80回 東日本ソフトテニス選手権大会

理事会・専門委員会&合宿報告

令和6年度 支部功労者・優良団体紹介

Soft 8

AUGUST
2025
No.855

[ソフトテニス]

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

6月中旬に韓国・仁川市で開催された「仁川コリアカップソフトテニス大会2025」。写真は、同大会で史上初めて全ての種別で優勝を遂げた日本選手団

- 1 公益財団法人 日本ソフトテニス連盟
令和7年度 定時評議員会 報告
- 7 令和7年度 定時評議員会用資料
- 15 仁川コリアカップソフトテニス大会2025
- 19 令和7年度 西日本シニアソフトテニス選手権大会
- 20 第79回 西日本ソフトテニス選手権大会
第80回 東日本ソフトテニス選手権大会
- 22 令和6年度 支部功労者・優良団体紹介
Vol.11 愛知県 Vol.12 岐阜県
- 26 地区大会・地方大会
- 33 支部ニュース
- 40 理事会・専門委員会&合宿報告
- 43 次号予告
- 44 2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

令和7年度

定時評議員会報告



【Ⅰ】日 時 令和7年6月22日(日) 13時 開会

【Ⅱ】会 場 TKP東京駅大手町カンファレンスセンター ホール22E

【Ⅲ】出席者 評議員：46名〔欠席：4名〕、理事：19名〔欠席：4名〕、監事：3名

【Ⅳ】次 第

1 開 会

定款第23条第1項および第2項により、評議員の定数50名に対し出席者46名で定数に達しており、評議員会成立との報告があった。

2 あいさつ

安道光二会長より、令和6年度よりチェック機能を強化し運営本部会議を設けて様々な角度からの協議を行っていること、本日の定時評議員会は令和6年度事業および決算報告書案や令和7年第一次補正予算書案など重要事項の議決であり、忌憚のない意見を述べていただきたいとの挨拶があった。

3 議長選出

定款第20条第2項により、出席した評議員の中から互選により議長は選任されるとの説明があった。出席者に推薦を求めたところ、栃木県の木所一典評議員より群馬県の佐藤栄一評議員の推薦があり、満場一致で議長に選任された。

4 議事録署名人の指名

定款第24条第2項により、議事録署名人に兵庫県
の川上博評議員と堀越浩理事が指名された。

5 議決事項

第1号議案 令和6年度事業報告書(案)について

I 普及振興事業

・大会の開催および運営

全日本選手権大会の開催地固定化を目指し、日本連盟で実行委員会を構成して開催運営を行っていく。令和7年度全日本小学生選手権大会においてはベンチコーチを認めることを決定。

・加盟団体への支援

前年度の会員登録数をもとに還元金を算出し、地域クラブ育成、ジュニアクラブ育成に活用していくこととして継続実施した。尚、日本学連登録の大学生については日本学連に還元、高校生については都道府県だけでなく高体連ソフトテニス専門部に対しても還元している。

運動部活動地域移行の推進を前年度に引き続き実施。生涯スポーツ委員会と共同での研修会の実施、中学校の部活動が地域移行された後のクラブを対象とした大会を令和7年度に開催することを決定した。

・広報活動の推進

公式SNSを活用し、大会等の事業を撮影し動画配信を行った。機関誌は令和7年度よりWeb掲載とした。

・各種資格等の制度推進と認定

技術等級資格、審判員資格、日本スポーツ協会公認指導者資格について有資格者の増加を図るべく推進した。

・医科学研究事業の推進

大会オフィシャルトレーナーとしての派遣を開始。トレーナーの資質向上のための研修事業も継続実施。

・アンチ・ドーピング活動の推進

ドーピング検査への派遣、大会会場での教育啓発活動、強化選手への対応を行った。

・テニスパーク棚倉の活用

運営本部において、今後の活用について検討

しており、令和7年度への継続審議となっている。

II 競技力向上事業

1. 競技力向上事業の推進

競技者育成プログラム Step- 1～4 を実施した。選手強化事業としては強化合宿、世界選手権大会など海外への選手派遣を実施。医科学委員会からのサポートを受け、合宿や大会にも帯同、選手へのアンチ・ドーピング教育を実施した。

また、人間力向上も必須であるとして、コンプライアンス教育などを継続。

2. 指導者育成

有資格者の増加のため養成講習会を開催した。また、指導教本を改定し、令和7年4月に発刊となった。

III 国際振興事業

アジア連盟、国際連盟への役員を輩出しており、世界選手権大会、世界ジュニア選手権大会に選手団以外に役員等の派遣も行った。

IV 各事業を推進するための組織と財政の強化、共通施策

令和6年度は倫理に関する規程類や内部通報制度を整備し、コンプライアンス強化を推進した。スポーツ団体ガバナンスコードを遵守するべく体制を整えている。

本年は、組織運営の強化を図るため運営本部を設置し、本連盟の基盤となる Mission・Vision・Value (MVV) の策定に着手した。

会員登録に関し、新システムへの変更に着手し、令和7年4月より新たな登録システムを稼働する。

会員登録料改定は、理解を求めるための説明会を2回開催し、令和6年度臨時評議員会において

承認のうえ、令和7年4月より実施。

創立100周年を迎え、これまでの歩みを振り返るとともに、次の100年に向けた新たな指針を定めるべく、MVVが策定された。日本ソフトテニス連盟の存在意義、競技の更なる発展、社会への貢献、これらを次世代につなげていくために引き続き事業を推進していく。

【第1号議案質疑応答】

議長より第1号議案の質疑等について促されたが、質問等は無かった。

【第1号議案の承認】

議長より第1号議案について諮られ、賛成多数により承認された。

第2号議案 令和6年度決算報告書(案)について

【一般会計】

収入では各事業での増減が見られたが、全体的には前年より増となり決算した。

支出において、前年の会員登録料に応じた還元金を継続実施した。会員登録システムについては、令和6年度利用の手数料負担と令和7年度より稼働の新システムが同時進行となったが、新システムにおいて開発費は発生しておらず、データ移行料のみの支出となっている。経費節減は継続実施しており、会議はオンライン会議を徹底した。

公益事業のための特定費用を設けており、年度内の事業に一部活用をした。また、将来に備えての積立については年度末の状況を精査し、公認会計士と相談の上で計上している。

【助成会計】

日本スポーツ振興センター、日本オリンピック委員会、日本スポーツ協会、ヨネックススポーツ振興財団、ミズノスポーツ振興財団など、他団体からの補助金等を得て実施している事業、委託を受けている事業が対象となる。

【国際会計】

日本連盟が実施する国際事業が計上されてい

る。加盟団体が実施する国際交流事業への補助、海外大会等に役員を派遣する等の事業を実施した。令和6年度は、国際連盟やアジア連盟の要請に応じて国際審判員派遣や指導者派遣を行った。

【傷害補償制度会計】

会員登録者に対し、試合中の怪我について給付金を交付している。

【決算報告書】

貸借対照表は、資産の部に流動資産、基本財産や特定資産などの固定資産、負債の部に流動負債と固定負債をそれぞれ表している。基本財産は150,000,000円、特定資産は年度内に発生した取り崩しや積み立て後の現在高が計上されている。その他固定資産は日本連盟が所有する事務局やテニスコート、器具備品に関するものであり、土地以外は減価償却を行っている。

正味財産増減計算書は経常収益と経常費用を表しており、それらを公益目的事業と法人管理に分類したものが、正味財産増減計算書内訳表となる。会費については、会員登録料、支部分担金、維持会費一般の合計額の50%までは法人管理に使用できることとなっている。

公認会計士とは日常的に指導を仰ぎ、相談の上で決算整理を行い、これらの決算書を作成している。監査の結果、整合性がとれており、全て正しく処理されているとして、監査報告書をいただいた。

【監査報告】

令和6年度の会計帳簿および関係書類について監査を実施した。その結果、会計処理は適正かつ正確に行われており、収入および支出は関係書類と照合して整合しており、不正や重大な誤謬は無く、財務状況は適正に表示されているものと認める。この提出された決算報告書案は、当該年度の会計の実施状況を適正に表していることを報告する。

【第2号議案質疑応答】

議長より第2号議案の質疑等について促された

が、質問等は無かった。

【第2号議案の承認】

議長より第2号議案について諮られ、賛成多数により承認された。

第3号議案 令和7年度第一次補正予算書(案)について

例年はこの時期には補正予算編成を行っていないが、本年は、大会の新設や100周年記念事業などにより必要が生じたため、第一次補正予算を編成し、お諮りする。現時点で確定している収支を計上し、前年度繰越の反映を行い、同時に特定費用の見直しを行った。

特定費用については、当初予算編成時には取り崩しを設定していたが、前期繰越があったこと、制度改定による公益充実資金への切り替えを検討することにより、一旦は0円する。年度内の執行状況を見ながら、取崩が必要となれば二次補正の際に計上する。

【第3号議案質疑応答】

議長より第3号議案の質疑等について促されたが、質問等は無かった。

【第3号議案の承認】

議長より第3号議案について諮られ、賛成多数により承認された。

第4号議案 評議員の選任について

評議員の変更について申し出があったため、議長より1名ずつ諮ることとした。

【第4号議案の承認】

議長より1名ずつ読み上げられた評議員候補者7名について諮られ、評議員の変更について、質疑等もなく、全ての候補者が賛成多数により承認された。

6 報告事項(業務執行状況、他)

(1) 全日本小学生選手権大会と全国小学生大会の統合について(競技委員会)

全日本小学生選手権大会について、近年の気候

変動の問題などから酷暑の時期の大会開催について理事会において議論を行ってきた結果として、夏の全日本小学生選手権大会を取りやめ、春に開催している全国小学生大会を全日本小学生選手権大会として開催することに決定したことが報告された。検討経緯として、まず国やJOCの指導により酷暑の7月・8月開催は見直さなければならぬ中、代替案として開催時期や時間帯の変更、個人戦・団体戦の分割等が検討されたが、会場確保や開催地・選手側の負担が大きく、実現が難しいとの結論に至ったことが説明された。

このことについて、参加規模が小さくなるという実質的な縮小という点が指摘されたが、3月の全国小学生大会自体が既に開催地としては受入れが難しい規模となっていること、酷暑対策としても3月に全日本小学生選手権大会を開催することがベストという結論に至ったことが説明された。

また、東日本・西日本において小学生連盟があり、それぞれ事業を行っていること、その連盟の大会開催への支援の可否を尋ねられたが、現時点での回答はできないと説明があった。

(2) 令和7年度1級審判検定会について(審判委員会)

1級審判員検定会について、記載のとおり、西日本、東日本、そして関東地区で開催する。関東地区は、要望により、関東地区が経費を負担しての開催となる。この検定会に他府県からの参加も可能である。

(3) 競技規則、審判規則、大会運営規則の見直しについて(審判委員会)

これら規則の見直しを行っており、令和8年4月に新たなハンドブックが発行される予定。今後の発注については、このことに留意して調整していただきたい。

(4) ジュニアハンドブックの再発刊について(審判

委員会)

ジュニアハンドブックについて紙媒体での再発刊をする方向で検討している。以前は無料であったが、再発刊では若干の費用負担をお願いすることとなるのでご理解いただきたい。

(5) 公認審判員養成・認定に関する費用の見直しについて (審判委員会)

まだ具体的な金額を示す段階には至っていないが、審判員の養成・認定に関する費用の見直しを検討していることをご報告する。

(6) 2026年アジア競技大会開催に向けた、審判員派遣協力のお願について (審判委員会)

名古屋で開催されるアジア競技大会に向けて審判員を確保することが必要となる。既に各加盟団体に依頼文書が発信されているので、ご協力をお願いしたい。

(7) 寄付金事業について (総務委員会)

将来の財源確保として、寄付金事業を展開する。現在、日本連盟は税額控除の認可団体ではないが、その適用を受けるには「不特定多数の寄付を受けている実績」が必要となる。また、対価制の無いもの、日本連盟役員以外であること等の条件はある。将来、税額控除の適用を受けるための実績を作ることが必要となる。今回、創立100周年記念事業の寄付金募集をさせていただき、多くの方からご寄付をいただき、感謝している。今後こうした寄付金募集をしていくので、ご協力をお願いしたい。

(8) 会員登録システムについて (デジタル委員会)

会員登録システムのフォローアップミーティングを5月15日に開催し、新システムには概ねご理解をいただいていることがわかり、あらためて皆様のご協力に感謝したい。

日本連盟の大会を申し込む際、支部大会申込シ

ステムを通して行うということができないかという要望があったため、対費用効果を考える必要があるが、実現に向けて動いていきたい。

7 支部提案・質問等

(1) 小学生に関する組織について (秋田県連盟)

秋田県連盟より、日本連盟の専門委員会構成から小学生部会が無くなっており、今後、日本連盟として、小学生組織とどう連携していこうと考えているのか、小学生の大会開催、少子化対策など、小学生組織とはどのように意見交換していくのかという質問があった。

このことに対し、日本連盟側より、生涯スポーツ委員会に小学生を担当する委員がいること、小学生組織との連携については先方からの申し出により協議していくことになるとの説明があった。

8 その他

議長より、出席評議員に対し、全体を通しての質問や意見について促され、次のとおり質疑応答と意見交換があった。

(1) 全国中学校大会について

全日本小学生選手権大会は、発育期にある選手の健康を考慮して、他の時期開催を検討した結果、3月に統合するという事になったが、同じように8月開催の大会である全国中学校大会は日本連盟が共催となっており、8月開催の場合、共催しないという考えはあるのか、あるいは開催時期が変わるのか、との質問があった。

このことについて、全国中学校大会は中体連や行政との関連もあり、日本連盟の単独主催ではないことから、日本連盟だけでは決められないことが説明された。また、中体連より、基本的には開催時期の変更は無いと思われるとの説明があった。

(2) 公認審判員費用の見直しについて

公認審判員認定料の値上げとなる場合、ジュニ

アも同様なのか、そして審判事業としての収入は黒字と見受けられるが値上げを行うのかとの質問があった。また、値上げは簡単な判断であり、違うことで収入増を図るよう検討するべきとの意見があった。

このことについて、日本連盟全体としての財政状況は依然として厳しいものであること、値上げはこれからの検討であり、全ての種類を値上げするかは未定であることが説明された。続いて、日本連盟としてもスポンサー企業の獲得のためにはソフトテニスの価値をあげていくことが重要であり、全日本選手権大会の発展、観客動員数の増を図ることが重要であるとの説明があった。

(3) 大会開催地関係費について

開催地関係費の考え方について質問があり、現在の金額は10年ほど前に設けられたもの、その際、過去3～5大会の決算を精査し決定したこと、日本連盟内部でも意見が出ており見直しの時期にきていると考えているとの説明があった。

このことについて、地域性の違いを考慮して会場使用料を別枠で考えるという意見、2年前に意見が出たにもかかわらず検討が進んでいないことについての指摘があった。日本連盟からは、開催地によって金額が変わることの是非など意見も多々

あり、引き続き検討していくとの回答があった。

(4) STリーグについて

STリーグについて、名称は変わったが中身は全く変わっていないとして、もっと魅力ある大会にするべきとの意見があった。

日本連盟としては具体例が必要との考えを示し、それについては地方会場で数週間に渡っての開催、男女別の開催、そうすることで地元チームへの応援など活性化していくのではないかと、との意見があった。日本連盟としても大会を盛り上げる方法を検討していくとの回答があった。

【V】 閉 会

佐藤栄一議長より、円滑に会議が進行したことへの謝辞が述べられた。

清水諭副会長より、活発な意見交換ができたことへの謝意が示され、今後も改革について様々なご意見をいただきたいと述べられた。新たな体制になり、この1年でMVVと中期財務方針を公表したが、今後、国内においては特に小中学生をいかに発展させていくか、国外的には愛知名古屋以降のアジア競技大会にソフトテニスに正式種目として実施されるよう働きかけていくことが課題であると述べられ、閉会が宣言された。



(1)貸借対照表

令和7年3月31日現在
単位：円

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,576,739	17,729,607	△ 1,152,868
未収金	37,368,156	32,441,285	4,926,871
前払金	973,632		
貯蔵品	8,572,178	10,024,863	△ 1,452,685
流動資産合計	63,490,705	60,195,755	3,294,950
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	48,564,000	48,564,000	0
投資有価証券	101,436,000	101,436,000	0
基本財産合計	150,000,000	150,000,000	0
(2) 特定資産			0
退職給付引当資産	27,722,744	25,530,825	2,191,919
修繕積立金	4,953,640	4,853,640	100,000
テニスコート修繕積立金	6,933,420	5,933,420	1,000,000
普及振興事業積立金	83,000,000	97,500,000	△ 14,500,000
広報活動積立金	9,300,000	10,000,000	△ 700,000
大会運営補助積立金	10,000,000	13,000,000	△ 3,000,000
国際振興積立金	130,000,000	130,000,000	0
特定資産合計	271,909,804	286,817,885	△ 14,908,081
(3) その他固定資産			
建物及び付属設備	181,849,224	202,291,460	△ 20,442,236
器具備品	7,381,862	8,265,355	△ 883,493
ソフトウェア	731,832	2,007,832	△ 1,276,000
土地	84,715,134	84,715,134	0
その他固定資産	274,678,052	297,279,781	△ 22,601,729
固定資産合計	696,587,856	734,097,666	△ 37,509,810
資産合計	760,078,561	794,293,421	△ 34,214,860
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,817,993	6,179,414	2,638,579
前受金	1,430,000	500,000	930,000
預り金	773,752	3,521,426	△ 2,747,674
賞与引当金	4,217,318	2,560,127	1,657,191
流動負債合計	15,239,063	12,760,967	2,478,096
2. 固定負債			
退職給付引当金	27,722,744	25,530,825	2,191,919
固定負債合計	27,722,744	25,530,825	2,191,919
負債合計	42,961,807	38,291,792	4,670,015
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	717,116,754	756,001,629	△ 38,884,875
(うち基本財産への充当額)	(150,000,000)	(150,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(244,187,060)	(261,287,060)	(△ 4,100,000)
正味財産合計	717,116,754	756,001,629	△ 38,884,875
負債及び正味財産合計	760,078,561	794,293,421	△ 34,214,860

(2) 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
単位：円

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	613,410	605,674	△ 7,736
会費収入	228,585,000	231,706,500	△ 3,121,500
事業収入	144,941,600	139,228,612	5,712,988
補助金等収入	74,238,521	66,619,420	7,619,101
協賛金寄付金収入	24,350,000	27,650,000	△ 3,300,000
雑収入	7,929,796	8,998,339	△ 1,068,543
経常収益計	480,658,327	474,808,545	5,849,782
(2) 経常費用			
事業費	205,174,269	202,880,149	2,294,120
管理費	160,090,037	144,912,590	15,177,447
加盟費	6,512,750	829,500	5,683,250
競技力向上費	123,227,697	133,895,369	△ 10,667,672
テニスコート関係費	1,359,600	1,333,772	25,828
減価償却費	23,178,849	23,457,014	△ 278,165
経常費用計	519,543,202	507,308,394	12,234,808
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 38,884,875	△ 32,499,849	△ 6,385,026
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等 計	0	0	0
当期経常増減額	△ 38,884,875	△ 32,499,849	△ 6,385,026
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 38,884,875	△ 32,499,849	△ 6,385,026
一般正味財産期首残高	756,001,629	788,501,478	△ 32,499,849
一般正味財産期末残高	717,116,754	756,001,629	△ 38,884,875
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	717,116,754	756,001,629	△ 38,884,875

(3) 正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
単位：円

区 分	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1). 経常収益				
基本財産運用収入	613,410	0		613,410
会費収入	126,407,505	102,177,495		228,585,000
事業収入	144,941,600	0		144,941,600
補助金等収入	74,238,521	0		74,238,521
協賛金寄付金収入	24,350,000	0		24,350,000
雑収入	7,929,796	0		7,929,796
経常収益計	378,480,832	102,177,495	0	480,658,327
(2). 経常費用				
事業費	407,635,996	0		407,635,996
役員報酬	2,196,000	0		2,196,000
給料	23,262,213	0		23,262,213
職員手当等	7,045,644	0		7,045,644
退職給付費用	1,337,071	0		1,337,071
福利厚生費	5,238,557	0		5,238,557
賞与引当金繰入	2,572,564	0		2,572,564
旅費交通費	88,294,567	0		88,294,567
通信運搬費	2,416,052	0		2,416,052
支払手数料	12,469,243	0		12,469,243
減価償却費	14,139,098	0		14,139,098
会議費	6,007,732	0		6,007,732
備品購入費	459,891	0		459,891
消耗品費	20,672,655	0		20,672,655
印刷製本費	12,026,795	0		12,026,795
光熱水費	459,785	0		459,785
賃借料	18,948,248	0		18,948,248
保険料	1,053,852	0		1,053,852
諸謝金	9,625,943	0		9,625,943
報償費	8,937,930	0		8,937,930
租税公課	4,093,459	0		4,093,459
支払負担金	62,329,232	0		62,329,232
支払助成金	83,961,739	0		83,961,739
委託費	17,874,504	0		17,874,504
渉外交渉費	515,375	0		515,375
雑費	1,697,847	0		1,697,847
管理費	0	111,907,206		111,907,206
役員報酬	0	1,404,000		1,404,000
給料	0	14,872,562		14,872,562
職員手当等	0	4,504,593		4,504,593
退職給付費用	0	854,848		854,848
福利厚生費	0	3,349,240		3,349,240
賞与引当金繰入	0	1,644,754		1,644,754
旅費交通費	0	2,730,759		2,730,759
通信運搬費	0	2,836,233		2,836,233
支払手数料	0	44,209,131		44,209,131
減価償却費	0	9,039,751		9,039,751
会議費	0	4,532,148		4,532,148
備品購入費	0	294,028		294,028
消耗品費	0	861,360		861,360
印刷製本費	0	905,242		905,242
光熱水費	0	293,959		293,959
賃借料	0	0		0
保険料	0	370,272		370,272
諸謝金	0	0		0
報償費	0	0		0
租税公課	0	5,205,028		5,205,028
支払負担金	0	0		0
支払助成金	0	0		0
委託費	0	13,484,274		13,484,274
渉外交渉費	0	63,698		63,698
雑費	0	451,326		451,326
経常費用計	407,635,996	111,907,206	0	519,543,202
当期計上増減額	△ 29,155,164	△ 9,729,711		△ 38,884,875
2. 経常外増減の部	0	0		0
(1) 経常外収益	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 29,155,164	△ 9,729,711		△ 38,884,875
一般正味財産期首残高	420,181,807	335,819,822		756,001,629
一般正味財産期末残高	391,026,643	326,090,111		717,116,754
II 指定正味財産増減の部	0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0		0
当期指定正味財産期首残高	0	0		0
当期指定正味財産期末残高	0	0		0
III 正味財産期末残高	391,026,643	326,090,111		717,116,754

(4)技術等級認定実績

令和7年3月31日現在

加盟団体	名誉 指導員	Ma	Ex	S-Ex	Sp	S-Sp	1級	2級	3級	4級	合計	
1	北海道	0	0	7	0	13	0	5	25	11	0	61
2	青森	0	0	0	0	3	0	0	7	25	58	93
3	岩手	0	0	0	0	5	0	4	12	20	8	49
4	宮城	0	0	11	0	6	0	6	37	32	3	95
5	秋田	0	0	0	0	15	2	1	18	16	1	53
6	山形	0	0	0	0	4	0	2	9	55	2	72
7	福島	0	0	5	0	7	0	1	11	20	17	61
8	茨城	0	0	3	0	21	0	4	87	25	14	154
9	栃木	0	0	2	0	13	0	0	50	21	19	105
10	群馬	0	0	2	0	19	0	11	82	15	111	240
11	埼玉	0	0	8	0	14	2	35	126	323	420	928
12	千葉	0	0	0	0	11	0	5	34	22	27	99
13	東京	0	0	3	1	7	0	18	37	23	12	101
14	神奈川	0	0	2	0	9	0	8	97	32	23	171
15	山梨	0	0	0	0	4	0	11	40	18	59	132
16	新潟	0	0	3	0	11	0	8	28	20	0	70
17	長野	0	0	1	0	12	0	13	10	27	31	94
18	富山	0	0	0	0	3	0	5	21	1	11	41
19	石川	0	0	4	0	6	0	1	21	21	3	56
20	福井	0	0	0	0	2	0	2	6	4	27	41
21	静岡	0	0	0	1	12	0	8	26	28	0	75
22	愛知	0	0	6	6	28	9	25	66	34	117	291
23	三重	0	0	3	0	6	0	3	24	31	17	84
24	岐阜	0	0	3	0	10	0	7	41	51	25	137
25	滋賀	0	0	0	1	8	0	3	46	57	3	118
26	京都	0	0	2	0	7	0	10	25	11	15	70
27	大阪	0	0	0	1	8	2	1	53	15	4	84
28	兵庫	0	0	2	2	4	1	9	38	11	15	82
29	奈良	0	1	4	0	11	0	9	4	11	18	58
30	和歌山	0	0	5	0	1	0	0	23	17	61	107
31	鳥取	0	0	0	1	8	0	2	3	2	18	34
32	島根	0	0	2	0	5	0	1	13	9	32	62
33	岡山	0	1	3	1	5	0	4	57	27	0	98
34	広島	0	0	6	0	6	0	4	51	57	31	155
35	山口	0	0	1	0	9	2	17	80	35	6	150
36	徳島	0	0	0	0	5	0	7	15	3	0	30
37	香川	0	0	4	0	9	0	1	18	5	14	51
38	愛媛	0	0	0	0	4	0	9	26	28	91	158
39	高知	0	0	1	0	6	0	4	6	0	10	27
40	福岡	0	0	1	0	4	0	9	7	19	0	40
41	佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
42	長崎	0	0	1	0	7	0	6	16	19	16	65
43	熊本	0	0	0	1	4	0	11	132	96	290	534
44	大分	0	0	0	1	7	0	2	10	18	0	38
45	宮崎	0	0	1	2	5	0	4	43	78	0	133
46	鹿児島	0	0	3	1	3	0	4	16	30	26	83
47	沖縄	0	0	0	0	1	0	0	4	27	0	32
48	日本学連	0	0	40	0	29	0	6	59	1	5	140
合計		0	2	139	19	397	18	306	1,660	1,455	1,660	5,656
前年度		0	1	117	4	367	13	307	1,579	1,664	1,416	5,468

(5) 公認審判員認定実績

令和7年3月31日現在

No	加盟団体	認定者数									合計
		マスター レフェリー	マスター アンパイヤー	1級審判員		2級審判員				ジュニア	
				新規	更新	一般	高校	一般	高校		
						新規		更新	Jr 移行		
1	北海道	1	1	2	7	137	242	149	617	1,714	2,870
2	青森	0	0	1	0	40	194	22	70	140	467
3	岩手	0	0	0	0	94	77	109	470	1,083	1,833
4	宮城	0	0	1	2	32	228	147	476	1,424	2,310
5	秋田	0	0	2	7	79	30	75	219	558	970
6	山形	3	1	2	2	72	49	32	230	680	1,071
7	福島	0	0	2	8	64	57	94	381	1,551	2,157
8	茨城	1	0	2	9	120	553	128	79	153	1,045
9	栃木	1	2	0	3	63	872	57	192	2893	4,083
10	群馬	1	0	1	1	60	263	67	90	203	686
11	埼玉	4	6	5	4	299	697	449	611	3,134	5,209
12	千葉	1	0	2	6	180	437	170	560	1,769	3,125
13	東京	2	31	2	3	237	143	211	48	47	724
14	神奈川	3	0	2	2	119	187	110	676	5853	6,952
15	山梨	0	3	2	0	79	178	47	47	162	518
16	新潟	1	5	2	3	77	60	48	267	1,470	1,933
17	長野	0	0	12	3	143	411	120	38	1354	2,081
18	富山	0	0	0	0	34	250	30	0	45	359
19	石川	1	2	0	3	18	69	65	198	753	1,109
20	福井	1	0	1	2	16	75	10	21	38	164
21	静岡	1	7	5	7	106	82	189	413	2,957	3,767
22	愛知	0	2	3	7	189	918	196	36	104	1,455
23	三重	0	0	1	9	59	263	19	55	96	502
24	岐阜	0	1	2	4	62	402	58	58	280	867
25	滋賀	0	0	0	3	114	823	74	64	123	1,201
26	京都	3	0	11	0	30	492	68	45	25	674
27	大阪	1	0	0	2	86	167	169	32	27	484
28	兵庫	0	0	1	3	59	19	133	11	66	292
29	奈良	3	0	0	7	34	250	86	16	27	423
30	和歌山	1	0	0	1	56	14	68	28	64	232
31	鳥取	1	0	2	5	15	11	22	25	48	129
32	島根	1	0	1	2	107	165	60	26	59	421
33	岡山	2	4	2	2	51	503	25	64	108	761
34	広島	0	0	6	0	62	795	178	51	72	1,164
35	山口	0	2	0	3	83	414	123	44	139	808
36	徳島	0	0	0	1	20	141	20	33	1	216
37	香川	0	0	2	0	9	130	77	51	57	326
38	愛媛	2	0	8	5	69	102	75	48	291	600
39	高知	0	0	0	2	18	95	23	20	10	168
40	福岡	0	1	0	2	97	525	125	65	529	1,344
41	佐賀	0	0	5	3	33	27	45	179	519	811
42	長崎	5	0	0	5	84	101	86	357	913	1,551
43	熊本	0	0	1	4	188	48	42	312	1,285	1,880
44	大分	1	3	2	0	37	93	34	133	969	1,272
45	宮崎	1	0	2	5	17	148	60	43	78	354
46	鹿児島	1	0	0	11	76	68	100	52	206	514
47	沖縄	1	0	2	0	24	74	29	0	36	166
48	日本学連	0	0	0	0	460	0	575	0	0	1,035
合計		44	71	97	158	4,208	11,942	4,899	7,551	34,113	63,083
前年度		55	68	130	175	3,739	10,382	4,845	5,557	38,243	63,194

(6) 公認登録集計表(令和6年度)

令和7年3月31日現在

支部名	指導者	一般		小学生		中学生		高校生		高専		大学生		合計	
	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
北海道	384	119	1,560	25	439	146	5,949	106	2,481	4	87	9	61	409	10,961
青森	261	39	434	8	198	73	2,301	27	693	3	34	1	1	151	3,922
岩手	442	49	848	27	360	91	2,713	42	1,161	5	37	2	10	216	5,571
宮城	167	48	648	16	349	84	3,691	15	1,981	1	0	2	8	166	6,844
秋田	272	26	528	13	306	64	1,765	34	654	4	35	1	12	142	3,572
山形	183	30	489	16	261	51	1,970	32	745	1	5	1	0	131	3,653
福島	351	55	478	26	433	109	4,317	40	1,162	3	30	0	17	233	6,788
茨城	625	59	896	13	456	137	8,721	58	1,627	8	4	2	2	277	12,331
栃木	168	31	629	16	369	81	5,136	42	1,058	0	22	0	1	170	7,383
群馬	209	28	733	15	402	98	4,121	30	901	3	15	1	0	175	6,381
埼玉	484	153	3,402	32	836	157	15,777	97	3,274	0	0	0	123	439	23,896
千葉	678	77	1,595	18	402	180	13,416	71	2,425	0	6	0	9	346	18,531
東京	297	114	3,140	18	356	100	3,446	116	3,529	15	0	0	50	363	10,818
神奈川	436	62	860	17	321	230	15,924	108	2,693	1	0	1	28	419	20,262
山梨	104	29	403	9	219	20	457	14	596	1	0	2	6	75	1,785
新潟	188	56	639	17	302	103	2,966	41	911	2	0	0	1	219	5,007
長野	149	34	1,256	15	313	74	2,790	35	1,206	3	10	0	4	161	5,728
富山	140	11	312	9	240	34	1,916	22	723	0	0	1	22	77	3,353
石川	53	35	499	9	282	35	2,388	27	847	0	0	2	33	108	4,102
福井	35	18	242	3	107	18	745	10	317	0	0	1	12	50	1,458
静岡	791	78	1,345	22	520	247	9,696	68	1,261	2	12	2	24	419	13,649
愛知	301	106	2,203	16	585	125	13,970	88	4,491	4	33	0	1	339	21,584
三重	174	33	433	10	211	84	4,442	41	1,128	2	2	0	0	170	6,390
岐阜	61	47	833	17	279	243	4,022	38	1,374	3	0	0	2	348	6,571
滋賀	115	20	350	6	284	29	733	19	1,232	1	0	1	0	76	2,714
京都	167	59	618	6	281	29	905	28	1,236	3	0	0	1	125	3,208
大阪	346	65	1,176	10	146	211	9,222	109	2,373	12	0	2	8	409	13,271
兵庫	274	69	1,482	18	524	165	12,197	97	3,986	11	59	0	7	360	18,529
奈良	135	23	647	7	81	50	2,158	21	686	0	2	1	7	102	3,716
和歌山	195	35	670	13	234	68	2,582	18	598	1	29	1	0	136	4,308
鳥取	72	22	335	9	136	21	635	13	380	1	8	0	1	66	1,567
島根	108	28	391	5	193	34	1,565	39	662	6	0	0	0	112	2,919
岡山	243	45	440	15	280	91	4,638	44	1,678	6	0	1	0	202	7,279
広島	374	79	1,277	11	153	101	4,116	65	2,103	11	47	2	37	269	8,107
山口	177	62	1,158	45	212	38	3,303	39	1,336	1	98	0	29	185	6,313
徳島	155	16	276	7	102	55	1,523	17	405	1	43	0	0	96	2,504
香川	47	25	309	10	185	33	1,791	20	504	2	3	0	1	90	2,840
愛媛	150	32	601	7	294	91	3,478	44	950	3	63	5	35	182	5,571
高知	80	33	295	3	91	11	339	16	310	0	5	0	2	63	1,122
福岡	582	58	994	12	301	136	6,033	95	2,109	7	57	2	7	310	10,083
佐賀	159	33	320	11	258	47	1,899	28	596	0	0	0	4	119	3,236
長崎	434	52	742	14	280	107	3,082	85	1,277	4	17	3	61	265	5,893
熊本	481	62	792	18	400	103	3,522	37	926	3	23	3	23	226	6,167
大分	149	41	458	9	149	62	1,861	19	575	4	0	3	6	138	3,198
宮崎	307	38	395	17	361	119	2,348	31	715	4	0	1	0	210	4,126
鹿児島	405	75	946	26	327	131	3,023	48	828	2	44	3	10	285	5,583
沖縄	82	26	599	8	136	24	509	21	339	2	3	0	5	81	1,673
日本学連	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	314	5,645	314	5,691
合計	12,236	2,335	39,676	674	13,954	4,340	204,101	2,155	63,042	150	833	370	6,316	10,024	340,158
令和5年度	12,366	1,837	39,897	488	14,240	3,648	207,286	1,664	61,917	102	909	339	6,253	8,078	342,868

飛びも新次元へ



far beyond ordinary



GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

504S / 505S / 50V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCEUNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp

f YONEX JAPAN

X yy_softtennis

ig yonex_jp





MIZUNO SOFT TENNIS

REACH BEYOND

ACROSPEED

2024.11 NEW PARTNER DEBUT

異次元の速さへ!
松岡 高



特設サイトはこちら



jpn.mizuno.com/0120-320-799

仁川コリアカップ ソフトテニス大会 2025

■6月17日～22日 韓国・仁川市
Yeolwoomul テニスセンター



女子シングルス決勝で戦った
天間選手と前田選手



女子ダブルスを制した
前田・中谷ペア

大会史上初！ 日本が男女7種別を全制覇！

今大会は室内コートでも行われた

6月中旬に韓国・仁川市で開催された今大会で日本選手が全ての種別(男女シングルス、男女ダブルス、男女国別対抗戦、ミックスダブルス)で優勝という快挙を成し遂げました。

男子

大会の目的

- ・他国より多くの金メダル獲得
- ・アジア選手権大会へ向けての強化

大会の成果

昨年に続き男子の関わる4種目全てにおいてタイトルを獲得できたことは、今後の日本チームの強化や相手国に対する影響に関して大きな成果である。そのような勝利に関して、本大会へ向けての準備期間がほとんどなくコンディショニングが大変難しい中、最善の準備をして臨み、闘い抜いてくれた選手たち、遅くまでチームマネジメントや分析、選手のケアに努めてくれたスタッフに感謝したい。

昨年からクレイコートでの代表戦が続く中、ハードコートでの戦いとなるアジア競技大会へ向けての取り組みや、強い意識が表れる試合にもなった。全日本選手権やインドアシーズンでの取り組みも生きていたと思う。

また、若手筆頭として選出した黒坂選手の活躍は、今後のチーム内競争を激しくし、日本チームの更なる飛躍を予感させる材料となった。

ライバル国(韓国・中華台北)に関して、まだ全て

大会結果

【シングルス】	
上松 俊 貴	優 勝
上岡 俊 介	準 優 勝
内本 隆 文	ベ ス ト 4
内田 理 久	ベ ス ト 8
丸山 海 斗	2 回 戦 敗 退
黒坂 卓 矢	2 回 戦 敗 退
【ダブルス】	
上松・黒坂ペア	優 勝
内本・内田ペア	第 3 位
上岡・丸山ペア	決 勝 トーナメント 1 回 戦
【ミックスダブルス】	
上松・前田ペア	優 勝
内田・前川ペア(前川負傷のため)	棄 権
【国別対抗戦】	
日 本	優 勝

の代表選手は揃っていないものの、現状で決定している選手の情報や今まで知り得なかった情報を手に入れることができた。今後分析を進めアジア選手権に向けてのチームの戦略決定の材料へと活用していきたい。

今後の課題

大会を通して、選手のパフォーマンスを実践におい

日本選手団

	氏名	所属	
スタッフ	男子監督	篠原 秀典	日本体育大学
	女子監督	佐藤 英宣	トヨタ自動車株式会社
	男子コーチ	増田 健人	和歌山県庁
	女子コーチ	三浦 洋美	Palaistra
	男子トレーナー	兼平 智孝	H-Field Sports Performance Center
	女子トレーナー	市山 裕梨	スポーツインテリジェンス株式会社
	マネージャー	川上 晃司	スポーツインテリジェンス株式会社
選手	男子	上松 俊貴	NTT西日本
		内本 隆文	NTT西日本
		内田 理久	NTT西日本
		上岡 俊介	UpRise
		丸山 海斗	one team
		黒坂 卓矢	日本体育大学
	女子	天間 麗奈	東北高校
		宮前 希帆	ワタキューセイモア
		前田 梨緒	明治大学
		中谷 さくら	明治大学
		前川 愛生	広島翔洋高校
		左近 知美	日本体育大学
	女子育成枠 (個人戦のみ参加)	浪岡 菜々美	ナガセケンコー
		佐藤 日香莉	東芝姫路

(敬称略)

で評価することができ、選手それぞれへ新たな課題を提示することができた。特にハードコートにおけるシ

ングルスに関して課題として提示した。

現状では対戦国にもそれほど大きな脅威は感じないにしても、体力面・戦略面においてさらに強化を進めることにより、大きなアドバンテージを獲得できると感じている。今後の合宿においてもアジア選手権を優先的に考えながら、来年に控えるアジア競技大会へ向けても強化を進めていきたい。

アジア選手権までも限られた時間と合宿を残すのみとなっているので、本番において自信を持ってプレーできるペアワークなどを向上させていきたい。

謝辞

今回の大会にあたり、オフィシャルサプライヤーであるヨネックス様には、ストリングサービスなどにより、選手のパフォーマンス発揮のためのサポートをいただいた。また、韓国連盟の方々には、通訳なども含めて現地での細かな対応において多くのことにご配慮をいただいた。

この場をお借りして、開催いただいた韓国連盟の方々はじめ、大会運営やチームの活動へ関わってくださったすべてのの方々に対して感謝したい。

(文責：篠原 秀典)

女子

大会の目的

- ・ 昨年の悔しさを晴らすべく全種別で金メダル獲得
(昨年はシングルスが銀、ダブルスが銀、団体が銀、ミックスダブルスが金・銀)
- ・ 来年のアジア競技大会に向けての課題出しと、アジア選手権大会へ向けての強化

大会の成果

昨年のコリアカップでは、ミックスダブルスで男子の力を借りて金メダルを獲得できた一方、シングルス・ダブルス・国別対抗戦ではいずれも銀メダルという悔しい結果に終わった。そこで、本大会では「全種別金メダル獲得」を目標に、チーム一丸となって挑んだ。

結果として、8名中2名の負傷者を出しながらも、総合力で全種別金メダルを達成することができ、次に繋がる大きな成果となった。男子も昨年同様、すべての種目でタイトルを獲得し、史上初となるコリアカップ全7種別制覇を達成した。

カテゴリー毎に異なるハードスケジュールや、サーフェスの違い、大会直後の連戦など、コンディショニングの調整が非常に難しい中、選手たちはスタッフと連携しながら体のケアと集中力の維持に努め、試合に臨んでくれた。この成果は、選手だけでなく、スタッフを含むチーム全員の努力の賜物であり、心から感謝したいと思う。

アジア選手権大会に向けては、前田・中谷・宮前・天間・前川といった若手選手たちが、国際大会の舞台でも、宿敵・韓国や中華台北との対戦において物怖じせず、正々堂々と戦う姿を見せてくれた。そこには、日

大会結果

【シングルス】	
天間 麗 奈	優 勝
前田 梨 緒	準 優 勝
左 近 知 美	ベ ス ト 4
浪 岡 菜 々 美	ベ ス ト 8
佐 藤 日 香 莉	ベ ス ト 16
宮前希帆(棄権)	3 回 戦 敗 退
中 谷 さ く ら	2 回 戦 敗 退
前 川 愛 生	1 回 戦 敗 退
【ダブルス】	
前田・中谷ペア	優 勝
前川・左近ペア	ベ ス ト 8
浪岡・佐藤ペア	決 勝 ト ー ナ メ ン ト 2 回 戦
天間・宮前ペア	棄 権
【ミックスダブルス】	
上松・前田ペア	優 勝
内田・前川ペア	棄 権
【国別対抗戦】	
日 本	優 勝



ハードコートで練習に励む日本選手

本代表選手としての覚悟と自覚が感じられ、大きな成長が見られた。

これは、コーチ(三浦・菅野)、トレーナー(市山)、スポーツ科学部会の心理サポート(村山さん・高橋さん)による日頃の支えがあってこそその成果でもある。

また、サーフェスの違いがある中でも、プレー目標として掲げていた「先制攻撃」や「連続攻撃的な配球」が多く見られ、得点率も向上してきている。アジア選手権に向けて、確かな土台が築かれつつあると感じた。

今後は、さらにプレー目標を意識した強化練習に励み、若い力を結集してチーム全体の底力を高めていきたいと考えていく。

今後の課題

今大会では、2名の選手が負傷し、出場を断念せざるを得ない状況となった。これには、疲労の蓄積が一因であると考えられる。したがって、今後はフィジカル強化と並行して、疲労回復や疲労を溜めない工夫を取り入れる必要性を強く感じた。国際大会という貴重な経験の場を、怪我によって失ってしまった選手には悔しい思いをさせてしまった。

また、全種別に出場した前田選手は、シングルスでは天間選手に敗れ銀メダルとなったものの、その他の種別では3冠を達成し、5日間で22試合を戦い抜いた。そのフィジカルの強さは特筆すべきものであり、改めて「怪我をしない体づくり」の重要性を再認識しました。そうした体が、今後の安定したパフォーマンスに直結すると考えられる。

他国の状況を見ると、韓国のLEE MINSEON選手(昨年のダブルス・シングルス覇者)は健在であり、アジア選手権大会に照準を合わせてくることが予想される。また、韓国・中華台北ともに若手選手の急成長が目立つ。特に中華台北のCHIAHG MIN YU選手は、前衛でありながらシングルスでも活躍し、ミックスダブルスでは決勝まで進出。力強いストロークと確実なネットプレーで得点を重ねる、非常に手強い相手である。今回は僅差で勝利できたが、今後も油断はできない。

これらの他国の動向を踏まえ、今年のアジア選手権大会、さらには来年のアジア競技大会に向けて、圧倒的な力で挑めるよう、チーム一丸となってさらなる強化と準備を進めていく。

謝辞

コリアカップ大会期間中、ヨネックス様にはストリングの張り替えなど、きめ細やかなサポートをいただき、選手たちは万全の準備で試合に臨むことができました。そのおかげで、全選手が最高のパフォーマンスを発揮し、目標を達成することができました。心より感謝申し上げます。

また、通訳の方をはじめ、韓国連盟の皆様には、大会期間中さまざまな場面でチームにご協力いただきました。温かいご支援に深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

(文責：佐藤 英宣)



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



令和7年度

西日本シニアソフトテニス選手権大会

■7月5日・6日 和歌山県・和歌山市
つつじが丘テニスコート、白浜町 白浜町テニスコート

和歌山県ソフトテニス連盟

シニア男子 50



優勝
福岡 篤彦・松田 善彦
(和歌山、伊都協会)

シニア男子 55



優勝
石井 靖浩・今村 義美
(岡山、ENEOS・香川、なかよしクラブ)

シニア男子 60



優勝
山松 明彦・砂口 賢
(長崎、音無クラブ・鳥取、城山クラブ)

シニア男子 65



優勝
古賀 数則・花村 文二
(福岡、福岡クラブ・田川市連盟)

シニア男子 70



優勝
中西 敏彦・坂上 澄雄
(鹿児島、日曜クラブ・熊本、帯山クラブ)

シニア男子 75



優勝
福島 秀昭・田辺 善則
(岡山、瀬戸クラブ・西大寺早起クラブ)

シニア男子 80



優勝
関 清吉・朝倉 良俊
(大阪、茨木クラブ・大正クラブ)

シニア女子 50



優勝
寺田 祥子・成田 扶美代
(三重、五十鈴クラブ・大阪、teamレジェンド)

シニア女子 55



優勝
東 純子・渡邊 由佳子
(兵庫、今津クラブ・大阪、RISE)

シニア女子 60



優勝
高木 ひとみ・野口 真実子
(愛知、豊田クラブ)

シニア女子 65



優勝
今村 由美子・谷山 由香利
(愛知、碧南協会・豊田 teamYUKARI)

シニア女子 70



優勝
三松 典子・中西 佳子
(大阪、東大阪アミー・奈良、樺原クラブ)

シニア女子 75



優勝
山口 百合子・村上 早苗
(京都、若竹クラブ・洛南パーソンズ)

シニア女子 80



優勝
服部 京子・渡辺 伸江
(愛知、すみれクラブ)

第79回 西日本ソフトテニス選手権大会

■7月12日・13日 奈良県・高市郡明日香村 檜原公苑明日香庭球場
京都府・宇治市 山城総合運動公園市テニスコート

奈良県ソフトテニス連盟、
京都府ソフトテニス連盟

【一般男子】

▽決勝

上岡 俊介・丸山 海斗 ④-3 内本 隆文・内田 理久
(京都. Up Rise・大阪. one team) (広島. NTT西日本)

【35男子】

▽決勝

濱田 冬威・曾我部 卓司 ④-3 小嶋 建輝・村山 浩平
(大阪. 東大阪市ソフトテニス協会・(熊本. 煌・長崎. 長島ITC)
兵庫. 兵庫フレンドリークラブ)

【45男子】

▽決勝

新田 貴徳・横石 智 ④-1 縄田 栄二・吉國 公人
(徳島. 徳島市役所・犬神子病院) (山口. 宇部市役所・山口教員クラブ)

【一般女子】

▽決勝

原口 美咲・宮前 希帆 ④-3 川口 みゆき・坂本 朱羽
(京都. ワタキューセイモア) (広島. どんぐり北広島)

【35女子】

▽決勝

谷口 翔子・吉崎 香奈絵 ④-3 松野 美鈴・山下 千恵
(京都. クレインズ・B-JOKER) (沖縄. チーム我樹丸・Gleam)

【45女子】

▽決勝

諸岡 敬子・成田 扶美代 ④-0 上村 知栄子・小谷 麻紀
(岡山. 井原テニスクラブ・(和歌山. L.C.C.・
大阪. teamレジェンド) 大阪. 箕面サングリーン)

第80回 東日本ソフトテニス選手権大会

■7月19日・20日 富山県・富山市 岩瀬スポーツ公園テニスコート、
高岡市高岡スポーツコアテニスコート、小矢部市 小矢部運動公園テニスコート、
魚津市 魚津桃山運動公園テニスコート

東日本ソフトテニス連盟

一般男子



優勝

幡谷 康平・端山 羅行
(東京. NTT 東日本東京・稲門クラブ)

35男子



優勝

緒方 貴浩・中本 圭哉
(東京. 稲門クラブ・福井. 福井県庁)

45男子



優勝

石森 慶哉・朴 相俊
(宮城. KEI SPORTS・長野. PSTクラブアカデミー)

シニア男子 50



優勝

富田 淳崇・鈴木 康之
(埼玉. 浦和フレンドリー・坂戸クラブ)

シニア男子 55



優勝

濱田 英明・八巻 一也
(東京. 練馬ソフトテニス・山梨. 新星クラブ)

シニア男子 60



優勝

千野 一也・堀越 晴夫
(東京. たちばなクラブ・板橋倶楽部)

シニア男子 65



優勝

中野 雅弘・佐藤 光一
(福島. いわきクラブ・二本松市役所)

シニア男子 70



優勝

新沼 宏之・岡本 伸孝
(東京. 目黒クラブ・千葉. 小金原クラブ)

シニア男子 75



優勝

宮崎 敏行・高橋 良一
(神奈川. 大和庭球会・JFE 鉄友会)

シニア男子 80



優勝

安藤 和男・高橋 邦彦
(埼玉. 浦和あづまクラブ・上福岡テニスクラブ)

一般女子



優勝

天間 美嘉・左近 知美
(日本学連. 日本体育大学)

35 女子



優勝

松浦 朱里・稲垣 彩
(東京. ヨネックスクラブ・千石クラブ)

45 女子



優勝

関 庸子・竹澤 拡子
(埼玉. AGE0 CLUB・所沢ペアート)

シニア女子 50



優勝

岡田 美幸・高橋 幸子
(岩手. 東日クラブ・あすかクラブ)

シニア女子 55



優勝

下村 万貴子・渡邊 扶佐子
(神奈川. 横浜 PSC・東京. BLUE TAKAX)

シニア女子 60



優勝

宮本 陽子・熊田 るみ子
(埼玉. 東松山レディス・蕨サリククラブ)

シニア女子 65



優勝

青木 はな子・小林 きみ子
(埼玉. 川口クラブ・秩父 COC クラブ)

シニア女子 70



優勝

新保 康子・菅井 洋子
(千葉. 流山ママクラブ・明日香)

シニア女子 75



優勝

秋山 千代子・今西 敏子
(神奈川. 太陽クラブ・千葉. 幸町クラブ)

シニア女子 80



優勝

保田 正子・吉田 勝代
(東京. 北美クラブ)

令和6年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.11

愛知県

支部功労者 岩瀬 文夫 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という栄誉を賜り、関係者各位の皆様にご感謝申し上げます。

ソフトテニスとの出会いは中学校入学後、軟式庭球部に入部し、高校まで練習や試合などに頑張っていました。

卒業後は地域にあった西尾軟式庭球協会(現西尾ソフトテニス協会)に入会し、若い時は勝負にこだわり全力でプレーしていましたが、現在は生涯スポーツとして楽しんでいこうと思っています。

〈今後の抱負〉

今後もソフトテニスができる体である限り、続けていきたいと思っています。個人的には、シニアの大会は可能な限りエントリーして楽しみたいと思っています。

また、小中学生やママさんなどの教室などで、ボールを打つ楽しさを伝え、少しでもソフトテニス人口を増やすことに貢献していきたいと考えています。



愛知県ソフトテニス連盟の推薦理由

平成21年から12年間、小学生委員会の委員として、ジュニアの指導・育成に尽力され、今日のジュニア隆盛の礎に寄与されました。また、生涯現役を目指し後進の育成にもご尽力をされています。

支部功労者 中根 治美 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という栄誉を賜り、関係者各位の皆様には深く感謝申し上げます。

小学生の時、中学生の方達がソフトテニスをしているのを見て憧れ、ソフトテニスを始め大好きになり、これまで49年間余り楽しんでおります。

役員として運営に携わり色々な経験をさせていただき、私自身育てていただいたと思っております。

〈今後の抱負〉

今後は、子どもから大人まで多くの人達にソフトテニスを楽しんでいただき、大好きになってもらえるように、ソフトテニスの面白さを伝えていきたいと思っております。



愛知県ソフトテニス連盟の推薦理由

昔からソフトテニスが盛んな岡崎支部において、ソフトテニスの普及・拡大を図る大会の企画、運営に中心となって尽力されています。

また、現役選手としても全日本クラスの大会に出場し、優秀な成績を残されています。

優良団体 豊田大谷高等学校女子ソフトテニス部

〈受賞の感想〉

この度は、(公財)日本ソフトテニス連盟の「優良団体」表彰という栄誉を賜り、部員・指導者一同、大変感謝いたしております。

今回、このような表彰をいただけたのも、これまでチームを築いていただいた先輩方や地域の方、関係する方々の支えや協力があったことだと思っております。今一度さまざまな方への感謝の気持ちを忘れず、愛知県の発展に寄与していきたいです。

〈今後の抱負〉

ソフトテニスというスポーツを通じて、「社会で求められる人間性づくり」「応援される人になる」という目標を達成できるような取り組みをしていきたいと思っております。



今までも取り組んできている地域の清掃活動や、地元の小中学生との合同練習なども含め、今後も地域の皆様と、より積極的に交流していきたいと考えています。

愛知県ソフトテニス連盟の推薦理由

豊田大谷高校は、今日では県内外では有数の強豪校へと成長し、愛知県代表として全国大会に出場しています。

また、指導理念として、人から言われて動くのではなく、率先して動くことを重要視し、毎年ごみゼロ運動の日に合わせて、校内で親子大会を開催。その後、全員で地域清掃活動を最寄り駅までゴミ拾いを行い、社会徳の高揚と住みやすい街づくりに貢献しています。

令和6年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.12

岐阜県

支部功労者 水野 和彦 氏

〈受賞の感想〉

この度は支部功労者という栄誉を賜り感謝申し上げます、また、推薦していただいた関係各位のお力添えがあってこそこの受賞であり御礼申し上げます。

中学生時代にソフトテニスに出会い、今現在まで健康に過ごして来ることが出来たのは大変喜ばしい事です。新たな気持ちでソフトテニスに打ち込みたいと思います。

有難う御座いました。

〈今後の抱負〉

今後は健康に留意し、後輩の皆さんに少しでも良い見本となるべき行動と健康なうちはサポートをして頑張っていこうと思っております。

また、ソフトテニスの楽しさを多くの皆様に知って頂けるよう活動をしていきたいと思っております。



岐阜県ソフトテニス連盟の推薦理由

2014年から岐阜県ソフトテニス連盟の理事を務め、シニア委員長として各種大会運営等に尽力するとともに、2017年から「ねんりんピック岐阜2020」開催に向けた実行委員会の委員長として、行政との調整や実行委員会の運営を行った。

また、東濃地区連盟副会長として地元土岐市への大会誘致や運営等を積極的に行うなど、ソフトテニスの発展に多大なる貢献を果たしている。

支部功労者 水野 和美 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という栄誉を賜り感謝申し上げます。

私は高校でソフトテニスに巡り合い大した成績もなく卒業。42歳までほとんど活動などはしていませんでした。近所の親御さんから子供たちと一緒にソフトテニスができませんかと頼まれてソフトテニス人生が始まり、ジュニアテニスクラブの運営・指導で30年ほど経ちます。

自分自身のテニスにも火が付き、全国も含め各種シニア大会に出場、現在では瑞穂市連盟の運営等地域で活動しています。

〈今後の抱負〉

今後、生涯スポーツの現役として怪我をせず過去の全国優秀選手に勝てるよう全日本シニア大会を目標に努力を怠らないよう頑張ります。

また、瑞穂市連盟及び中学部活クラブ・ジュニアクラブを含め、地域スポーツクラブとして発展できるよう努力してまいります。



岐阜県ソフトテニス連盟の推薦理由

1997年に瑞穂ジュニアクラブ(旧崇南ジュニア)を発足し、1999年からは、岐阜地区小学生委員長として大会の設営・研修会実施など、長年にわたりジュニア育成に携わり多くの全国選手や愛好者を輩出している。

また、瑞穂市連盟の会長として、地元体育協会事業に協力を惜しまず、施設の整備や大会誘致等を積極的に行うなど地域及びソフトテニスの発展に多大なる貢献を果たしている。

優良団体

岐阜県立岐阜商業高等学校女子ソフトテニス部

〈受賞の感想〉

この度は(公財)日本ソフトテニス連盟の優良団体として表彰していただき、大変名誉なことであると感謝申し上げます。

日頃から岐阜県ソフトテニス連盟をはじめとして、保護者の皆様、卒業生の皆様、そして、多くの関係者の方々にご支援をいただけて日々の活動ができていると考えております。この受賞は関係者の皆様にいただいたものであると確信しております。

今回の受賞を誇りに思い、今後も常に謙虚な気持ちを忘れず日々努力を積み重ねて成長してまいります。

〈今後の抱負〉

本校は、練習内容などを生徒自らが考え活動することを目標に取り組んでおります。県立高校として様々



な制約がある中で常に新しいことにチャレンジし、自分達の可能性を信じて、技術面だけでなく人間的にも成長し、多くの人の目標となるようなチームを目指して努力してまいりますので今後ともよろしくお願いたします。

岐阜県ソフトテニス連盟の推薦理由

当校は創立120周年を迎え、文武両道で岐阜県教育を牽引しており、その中でもソフトテニス部は競技成績のみならず、学校生活においても模範になっている。

岐阜県内はもとより全国大会でも上位の成績を収めるとともに、卒業後もソフトテニスを通して地域スポーツに多大な貢献をしている。

第69回 近畿ソフトテニス選手権大会

■5月10日 奈良県・高市郡明日香村 檀原公苑明日香庭球場

近畿ソフトテニス連盟

【一般男子】97ペア

- 1位：北野 亮介・星野 雄慈(京都・ワタキューセイモア)
 2位：川崎 浩希・松本 炎(京都・ワタキューセイモア)
 3位：清水 駿・宮田 成将(学連・同志社大学)
 3位：飯降 脩・西山 亮太(高体連・高田商業高校)

【一般女子】83ペア

- 1位：佐藤 日香莉・根岸 楓英奈(兵庫・東芝姫路)
 2位：岩元 望美・本間 友里那(学連・神戸松蔭大学)
 3位：房野 紗千・市川 こいと(高体連・四天王寺高校)
 3位：福田 麗優・村上 亜優(京都・ワタキューセイモア)

【35男子】29ペア

- 1位：花田 直弥・橋本 隆文(京都・京都市役所)
 2位：金子 敬・高井 翔宇
 (京都・宇治市役所、大阪・履正社スポーツ専門学校)
 3位：古賀 崇史・塩寄 弘騎
 (和歌山・MONOLITH、和歌山・和歌山県庁)
 3位：北野 敏明・小林 亮介
 (大阪・堺ソフトテニス連盟、大阪・平野ソフトテニス連盟)

【35女子】13ペア

- 1位：谷口 翔子・吉崎 香奈絵(京都・クレインズ、京都・B-JOKER)
 2位：山口 真希子・中谷 かおり(京都・Mars、兵庫・緑蔭クラブ)
 3位：川本 彩加・清水 晶菜(大阪・KENKO、京都・Mars)
 3位：伊勢 美奈美・波野 洋子(和歌山・ALPHA、京都・クレインズ)

【45男子】27ペア

- 1位：玉川 功・杉野 優也
 (大阪・東大阪市ソフトテニス協会、大阪・ヨネックスクラブ)
 2位：本山 雄介・倉本 和広
 (大阪・平野ソフトテニス連盟、滋賀・滋賀21クラブ)
 3位：福田 晃大・須山 恒旨
 (大阪・東大阪市ソフトテニス協会、大阪・八尾ソフトテニス協会)
 3位：大田 真史・山下 和宏(滋賀・滋賀21クラブ、京都・京都市役所)

【45女子】24ペア

- 1位：浜辺 真弓・松原 知世恵
 (大阪・東大阪市ソフトテニス協会、奈良・奈良ソフトテニスクラブ)
 2位：淀澤 真由美・久保 洋子(和歌山・維吹)
 3位：上村 知栄子・小谷 麻紀(和歌山・L.C.C、大阪・箕面サングリーン)
 3位：立澤 蘭美・中谷 佳世(大阪・ファニー)

第4回 近畿シニアソフトテニス選手権大会

■5月17日・18日 京都府・福知山市 三段池科研電機テニスコート

【シニア男子50】20ペア

- 1位：豆崎 一樹・倉本 和広(兵庫・三木クラブ、滋賀・滋賀21)
 2位：深井 正憲・市野 正高
 (大阪・teamレジェンド、兵庫・三田ソフトテニスクラブ)
 3位：宝川 康・佐藤 靖史
 (大阪・旭クラブ、大阪・パナソニックエレクトリックワークス)
 3位：柏木 恵太・吉田 康照
 (大阪・teamレジェンド、大阪・高槻ソフトテニスクラブ)

【シニア女子50】19ペア

- 1位：石川 朋恵・成田 扶美代
 (兵庫・芦屋クラブ、大阪・teamレジェンド)
 2位：上村 知栄子・小谷 麻紀(和歌山・L.G.C、大阪・箕面サングリーン)
 3位：中村 祐加・池田 幸恵
 (大阪・箕面サングリーン、大阪・寝屋川市ソフトテニス協会)
 3位：横山 由美・片岡 さおり
 (大阪・門真市ソフトテニス連盟、大阪・ファニー)

【シニア男子55】37ペア

- 1位：嶋田 尚登・野尻 敏広
 (和歌山・きのくに信用金庫、和歌山・青葉クラブ)

- 2位：絹川 健一・福元 史泰(兵庫・今津クラブ、兵庫・加古川クラブ)
 3位：外薮 孝・東 勝久(大阪・高石CC、大阪・ラリークラブ)
 3位：松島 昌伸・西川 純司
 (大阪・八尾市ソフトテニス協会、大阪・美原レインボー)

【シニア女子55】32ペア

- 1位：中辻 孝子・青山 裕子(大阪・MEWS、奈良・T・Mクラブ)
 2位：東 純子・渡邊 由佳子(兵庫・今津クラブ、大阪・RISE)
 3位：三村 明子・境山 むつみ(奈良・天理クラブ、奈良・明日香クラブ)
 3位：三原 聡子・福井 華代子(兵庫・今津クラブ、京都・洛南パーソンズ)

【シニア男子60】34ペア

- 1位：岡 宏紀・大倉 一浩
 (和歌山・K&Kソフトテニスクラブ、和歌山・黒潮ソフトテニスクラブ)
 2位：大森 淳史・藤岡 淳(奈良・檀原クラブ)
 3位：坂本 貞弘・中井 基雄
 (奈良・田原本クラブ、奈良・高田商業OBクラブ)
 3位：古谷 達也・宮崎 隆雄
 (和歌山・たちばなクラブ、和歌山・忠友クラブ)

【シニア女子60】19ペア

- 1位：平山 友美・岡野 妙子(兵庫・今津クラブ)

- 2位：打和 久美子・神社 純子 (京都・クレインズ)
 3位：青木 智子・村上 維久子
 (大阪・箕面サングリーン、大阪・吹田クラブ)
 3位 北中 あけみ・山本 美樹
 (大阪・箕面サングリーン、大阪・吹田クラブ)

【シニア男子65】33ペア

- 1位：井上 宏明・篠原 満 (兵庫・高丘クラブ、奈良・シャープクラブ)
 2位：鈴木 義之・指宿 睦仁 (兵庫・西脇クラブ、兵庫・高丘クラブ)
 3位：細川 健一・須藤 明
 (大阪・枚方市ソフトテニス連盟、大阪・寝屋川市ソフトテニス協会)
 3位：鎌田 真澄・木下 弘 (大阪・ラリークラブ)

【シニア女子65】28ペア

- 1位：五味 絹代・梅野 千江子
 (奈良・アドバンス、奈良・奈良ソフトテニスクラブ)
 2位：平野 真由美・少路 五月 (大阪・寝屋川クラブ、大阪・ファニー)
 3位：榎本 恵子・小野山 佳子 (和歌山・和歌山忠友クラブ)
 3位：赤田 洋子・高森 初江 (滋賀・ゆいっと、滋賀・長浜STA)

【シニア男子70】27ペア

- 1位：福谷 道明・中辻 幹二
 (大阪・箕面クラブ、大阪・堺ソフトテニス連盟)
 2位：堤下 昇・吉田 壽廣 (大阪・大阪OB軟庭会、京都・衣笠クラブ)
 3位：野村 俊夫・田中 洋次
 (和歌山・青葉クラブ、和歌山・教友クラブ)
 3位：谷本 優・小森 稔信
 (大阪・大阪OB軟庭会、大阪・堺ソフトテニス連盟)

【シニア女子70】16ペア

- 1位：長谷 美子・齋藤 美恵子
 (大阪・東大阪市ソフトテニス協会、大阪・吹田クラブ)

- 2位：三松 典子・山崎 眞喜子
 (大阪・東大阪アミー、大阪・豊中ソフトテニスクラブ)
 3位：政本 美和子・園 菊代
 (大阪・高槻ソフトテニスクラブ、大阪・東淀川クラブ)
 3位：岡中 節子・永井 富美子
 (兵庫・すずらんクラブ、滋賀・志賀STC)

【シニア男子75】16ペア

- 1位：高橋 善盛・鷲尾 順博
 (大阪・枚方市ソフトテニス連盟、奈良・香芝クラブ)
 2位：見座 宏・渡辺 尚明
 (大阪・枚方市ソフトテニス連盟、大阪・東大阪市ソフトテニス協会)
 3位：山本 俊夫・南 健次
 (大阪・泉州クラブ、大阪・枚方市ソフトテニス連盟)
 3位：守谷 教彦・木村 清吉
 (大阪・吹田クラブ、兵庫・神戸山手クラブ)

【シニア女子75】11ペア

- 1位：須原 敏恵・村上 早苗 (大阪・サンレディース、京都・洛南パーソンズ)
 2位：藤関 眞澄・丸尾 典子 (大阪・吹田クラブ、大阪・堺ミルフィーズ)
 3位：松田 孝子・睦月 悦子
 (大阪・サンレディース、大阪・大阪OB軟庭会)

【シニア男子80】5ペア

- 1位：関 清吉・朝倉 良俊
 (大阪・茨木クラブ、大阪・大正ソフトテニスクラブ)

【シニア女子80】9ペア

- 1位：伊藤 朗子・新庄 薫 (兵庫・ひまわりクラブ、京都・洛南パーソンズ)
 2位：高羽 邦子・山田 悦子
 (大阪・堺ミルフィーズ、大阪・東大阪アミー)
 3位：谷口 かつ子・橋本 愛子 (京都・若竹クラブ)

第39回 近畿ソフトテニス実業団リーグ大会

■ 5月25日 兵庫県・三木市 吉川総合公園テニスコート

【1部】

- 1位：ノアインドアステージ (兵庫)
 2位：京都第二赤十字病院 (京都)
 3位：ルーセント大阪 (大阪)
 4位：川崎重工業明石 (兵庫)

【2部】

- 1位：日本製鉄瀬戸内 (兵庫)
 2位：京都市役所 (京都)

【3部】

- 1位：みなと銀行 (兵庫)

第45回 近畿都市対抗レディースソフトテニス大会

■ 6月5日 兵庫県・明石市 NDK来夢・嬉しの森テニスコート

【1位グループ決勝トーナメント】

- 1位：LST (京都)
 2位：和歌山市 (和歌山)
 3位：奈良市A (奈良)、大阪旭 (大阪)

【2位グループ決勝トーナメント】

- 1位：堺やさかい (大阪)

- 2位：堺市フレッシュ (大阪)

- 3位：東大阪市 (大阪)、大津市 (滋賀)

【3位グループ決勝トーナメント】

- 1位：奈良市B (奈良)
 2位：豊中市 (大阪)
 3位：尼崎市 (兵庫)、明石市 (兵庫)

令和7年度 第57回 東海ソフトテニス選手権大会

■ 5月31日 愛知県・一宮市テニス場

東海ソフトテニス連盟

【一般男子】

▽準決勝

足利・大友 ④-2 安藤・安藤
(愛知, 東邦ガス) (愛知, 東邦ガス)

平本・坂口 ④-2 小林・広光
(愛知, Johsei culub) (岐阜, 太平洋工業・TOMOT)

▽決勝

足利・大友 ④-2 平本・坂口

【35男子】

▽準決勝

加藤・望月 ④-2 嘉数・遠藤
(静岡, 明電舎) (静岡, 星友会)

鈴木・後藤 ④-1 福西・川淵
(愛知, 東邦ガス・静岡, 星友会)
(三重, Panasonic)

▽決勝

加藤・望月 ④-2 鈴木・後藤

【45男子】

▽準決勝

服部・大津 ④-2 加藤・雪野

(愛知, 桜クラブ・東邦ガス) (愛知, 刈谷クラブ・朝日STC)

石川・阿野 ④-3 中島・平井

(愛知, 東邦ガス) (静岡, 浜松市役所・愛知, デンソー)

▽決勝

服部・大津 ④-3 石川・阿野

【一般女子】

▽準決勝

浅倉・川口 ④-2 浅見・瀬戸口

(岐阜, 太平洋工業) (愛知, アドマテックス)

渡辺・小水流 ④-3 藤井・永田

(愛知, アドマテックス) (岐阜, 太平洋工業)

▽決勝

浅倉・川口 ④-3 渡辺・小水流

【35女子】

1位: 浅井・山下 (愛知, 津島・豊田TeamYUKARI)

2位: 豊田・麻生 (愛知, 守山クラブ・葵クラブ)

【45女子】

1位: 舟根・小森 (愛知, ヨネックス名古屋・ウイングクラブ)

2位: 佐野・櫻井 (愛知, 岡崎バード・あすなるクラブ)

一般男子



優勝 足利・大友
(愛知, 東邦ガス)

35男子



優勝 加藤・望月
(静岡, 明電舎)

45男子



優勝 服部・大津
(愛知, 桜クラブ・東邦ガス)

一般女子



優勝 浅倉・川口
(岐阜, 太平洋工業)

35女子



優勝 浅井・山下
(愛知, 津島・豊田TeamYUKARI)

45女子



優勝 舟根・小森
(愛知, ヨネックス名古屋・ウイングクラブ)

第28回 中国レディースソフトテニス大会 (団体戦) 第48回 中国レディースソフトテニス大会 (個人戦)

■5月31日・6月1日 島根県・松江市 松江総合運動公園市営庭球場

島根県レディースソフトテニス連盟

【団体戦】

1部1位：島根県

2部1位：広島県

【個人戦】

〈すみれ〉6ペア

▽決勝

木村 明日香・植中 恵実 ④-1 木下 杏珠・濱崎 麗
(長門大津クラブ) (日野ぐんぐん)

〈ばら〉6ペア

▽決勝

前田 綾子・松若 理沙 ④-0 片山 晶子・守屋 有希
(井原テニスクラブ・ダンディズム) (鬼の城クラブ・岡山カトレア)

〈ゆり〉18ペア

▽準決勝

田中 加代子・諸岡 敬子 ④-2 林田 千明・中原 浩代
(八頭クラブ・井原テニスクラブ) (下関白球会・長門大津クラブ)
高井 理奈・松崎 ゆかり ④-0 上田 佳子・永井 景子
(ベリーズやすぎ) (どり~む・三原リボン会)

▽決勝

田中 加代子・諸岡 敬子 ④-3 高井 理奈・松崎 ゆかり

〈きく〉23ペア

▽準決勝

濱澤 佳誉・中森 美鈴 ④-0 坂田 智恵子・野村 喜代美
(ストーン・ウィング・呉クリンクラブ) (柳井グリーン・新南陽クラブ)

前田 真弓・門田 知代子 ④-2 蜂谷 直美・原口 陽子
(あんず) (倉敷さわやか会・らいすぱーど)

▽決勝

濱澤 佳誉・中森 美鈴 ④-3 前田 真弓・門田 知代子
(あやめ) 23ペア

▽準決勝

古里 瑞枝・宮島 久美子 ④-1 杉岡 薫里・難波 美樹
(倉敷さわやか会・井原テニスクラブ) (ソフト浦安)

沖中 セツヨ・佐伯 睦味 ④-1 岡田 由佳・西村 さち子
(岩国れんこん・己斐上クラブ) (アクロス広島)

すみれ



入賞者の皆さん

ばら



入賞者の皆さん

ゆり



入賞者の皆さん

きく



入賞者の皆さん

あやめ



入賞者の皆さん

はぎ



入賞者の皆さん

さつき



入賞者の皆さん

地区大会・地方大会

▽決勝

古里 瑞枝・宮島 久美子 ④―3 沖中 セツヨ・佐伯 睦味
(はぎ) 16ペア

▽準決勝

田中 祥子・榊原 妙子 ④―2 八幡 みさこ・寺地 敦子
(呉クリンクラブ・安部クラブ) (一の谷クラブ・米子レディース)
松本 厚子・嘉本 美智子 ④―2 種村 浩子・松本 啓子
(高梁ST協会・一の谷クラブ) (グーチョキパー・広島土曜クラブ)

▽決勝

田中 祥子・榊原 妙子 ④―0 松本 厚子・嘉本 美智子
(さつき) 19ペア

▽準決勝

大丸 美秋・中原 孝子 ④―0 上中 みどり・木村 斗美代

(がんばろう会)

本田 みな子・平田 泰子 ④―0 渡辺 啓子・清水 静恵
(津田クラブ) (愛々クラブ・どり〜む)

▽決勝

大丸 美秋・中原 孝子 ④―0 本田 みな子・平田 泰子
(さくら) 7ペア

▽決勝

加藤 栄子・黒田 玲子 ④―0 濱崎 悦子・遠藤 光子
(アクロス広島) (津田クラブ)

(もも) 3ペア

1位: 下隅 那美子・福岡 節子 (浜田レディース・一の谷クラブ)
(ふじ) 4ペア

1位: 脇野 由美・松本 光子 (呉クリンクラブ・黒瀬テニスクラブ)

さくら



入賞者の皆さん

もも



入賞者の皆さん

ふじ



入賞者の皆さん

SALE
ソフトテニユーザー
応援

値下げキャンペーン

期間限定 2025年4月1日～2025年9月30日

アカエムボールでもっと楽しく、もっと気軽に!!

アカエムボール 公認球
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

1ダース
~~5,400円~~ (税込5,940円) → **4,680円** (税込5,143円)

アカエムプラクティス
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

1ダース
~~4,560円~~ (税込5,016円) → **3,840円** (税込4,224円)

メーカー希望小売価格は参考価格です。
実際の販売価格は販売店にご確認ください。

ソフトテニユーザー応援!

物価高が続くこんな時だからこそ、ボールを気軽に手にして、ソフトテニスをもっと楽しんでください。

FALS

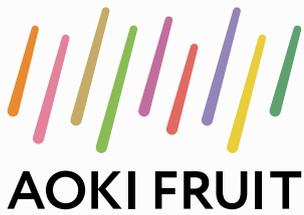
変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社 **IFEES**



ホームページ



果物のある生活を。



青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗
北海道 7店舗 東北エリア 19店舗 関東エリア 61店舗
北陸・甲信越エリア 14店舗 東海エリア 31店舗 近畿エリア 29店舗
中国エリア 7店舗 四国エリア 5店舗 九州・沖縄エリア 12店舗



フルーツタルト&カフェ事業

15 店舗
福島県 8店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
埼玉県 1店舗 東京都 3店舗 神奈川県 1店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗
東京都 1店舗



フルーツショップ事業

7 店舗
福島県 4店舗 宮城県 1店舗 茨城県 1店舗
東京都 1店舗



北海道



●2025年度 第79回 国民スポーツ大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会 北海道体育大会
5月31日・6月1日 滝川市テニスコート

【成年シングルス男子】

- 1位：西 拓郎 (中央大学)
- 2位：内海 大輔 (CROSSTY HOLDIYGS)
- 3位：中山 隼 (CROSSTY HOLDIYGS)

【成年シングルス女子】

- 1位：大和 かのん (北翔大学)
- 2位：熊谷 舞都 (札幌MAクラブ)
- 3位：工藤 亜純 (札幌学院クラブ)

【成年ダブルス男子】

- 1位：岡田 侑也・五十嵐 和真 (明治大学・北翔大学)
- 2位：内海 大輔・榊原 健太 (CROSTY HOLDINGS)
- 3位：長南 理大・佐藤 竜斗 (関西外国語大学・三愛クラブ)

【成年ダブルス女子】

- 1位：尾崎 瀬里奈・八島 知優 (國學院大學・四国大学)
- 2位：椎木 温日・吉本 裕香 (関西外国語大学・関西大学)
- 3位：伊東 礼佳・熊谷 舞都 (北見市役所・札幌MAクラブ)

●第78回 北海道高等学校ソフトテニス選手権大会
6月2日～5日 旭川花咲テニスコート

【男子個人戦】

- 1位：竹村 純生・松田 梨玖 (北海道科学大高)
- 2位：竹市 泰士・村上 楓 (とわの森三愛高)
- 3位：岩城 啓太・佐藤 諒 (とわの森三愛高)
- 3位：宮崎 航和・高野 郁海 (とわの森三愛高)

【女子個人戦】

- 1位：義達 心陽・亀田 凜 (とわの森三愛高)
- 2位：関 心那・佐々木 南帆 (とわの森三愛高)
- 3位：西畑 咲愛・上原 心音 (札幌大谷高)
- 3位：渡辺 玲花・堀内 絢香 (札幌龍谷学園高)

【男子団体戦】

- 1位：酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校
- 2位：北海道科学大学高等学校
- 3位：帯広農業高等学校
- 3位：旭川実業高等学校

【女子団体戦】

- 1位：酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校
- 2位：札幌大谷高等学校
- 3位：旭川実業高等学校
- 3位：札幌龍谷学園高等学校

●第47回 全日本レディースソフトテニス決勝大会
兼第5回 全日本レディースソフトテニス決勝大会シニアの部北海道予選大会
6月3日 札幌市円山庭球場

【すみれ】

- 野呂田・上田 (岩見沢クラブ・札幌リパティクラブ)

【ばら】

- 張摩・鎌倉 (札幌MAクラブ・ウィズ旭川)

【ゆり】

- 佐々木・佐々木 (苫小牧ファジークラブ)
- 大田・長谷川 (札幌MAクラブ・岩見沢クラブ)

【さく】

- 田原・片山 (札幌若葉クラブ・札幌MCセブン)

【あやめ】

- 堺・吉野 (札幌若葉クラブ・札幌MAクラブ)
- 黒坂・武田 (札幌啓明クラブ・旭川のんびりクラブ)

【はぎ】

- 宮岸・津田 (旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)
- 花井・坂部 (札幌啓明クラブ・旭川迷球会)

【さつき】

- 谷口・畠山 (札幌啓明クラブ)

【フラワーA】

- 北・地主 (ピリカ白老・札幌マインクラブ)

【フラワーB】

- 浅沼・金子 (札幌啓明クラブ・小樽女子クラブ)

【フラワーB (B級)】

- 永澤・渡邊 (苫小牧ファジー)

【フラワーB (B級・68歳以上)】

- 瀬野尾・本庄 (札幌もみじ台クラブ)

【フラワーC (C級・78歳以上)】

- 森・市川 (札幌太平クラブ・札幌水曜会)

●202年度 第79回 国民体育大会ソフトテニス競技北海道ブロック予選会北海道体育大会

6月14日・15日 苫小牧市テニスコート

【少年シングルス男子】

- 1位：岩城 啓太 (とわの森三愛高校)
- 2位：宮崎 航和 (とわの森三愛高校)
- 3位：駒津 太珂 (旭川東高校)

【少年シングルス女子】

- 1位：堀内 絢香 (札幌龍谷学園高校)
- 2位：西畑 咲愛 (札幌大谷高校)
- 3位：佐々木 南帆 (とわの森三愛高校)

●第77回 北海道ソフトテニス選手権大会

7月6日 旭川市花咲スポーツ公園テニスコート

【一般男子】85ペア

▽準決勝

- 内海・榊原 ④-2 後藤・大塚 (CROSSTY HOLDINGS) (なべ'sチルドレン)
- 岩城・太田 ④-0 鈴木・中島 (札幌学院大学) (なべ'sチルドレン)

▽決勝

- 内海・榊原 ④-1 岩城・太田

【一般女子】37ペア

▽準決勝

- 義達・佐々木 ④-1 西畑・上原 (とわの森三愛高校) (札幌大谷高校)
- 渡辺・堀内 ④-2 関・亀田 (札幌龍谷学園高等学校) (とわの森三愛高校)

▽決勝

義達・佐々木 ④-2 渡辺・堀内

【35男子】16ペア

▽準決勝

金森・田中 ④-1 大嶋・廣江

(札幌学院クラブ・なべ'sチルドレン)(帯広地方卸売市場)

中居・北村 ④-3 室田・勅使河原

(芦別連盟・旭川・M1.1クラブ)(JR北海道・札幌なんせんす)

▽決勝

金森・田中 ④-1 中居・北村

【45男子】11ペア

1位：三田・安田(札幌学院クラブ)

2位：梅根・坂本(札幌学院クラブ・札幌リパティクラブ)

3位：吉田・今井(北見連盟・北海道電力)

【シニア男子55】4ペア

1位：安田・土井(函館市役所・北見市役所)

【シニア男子60】7ペア

1位：茂泉・加藤(札幌白石クラブ・札幌もみじ台クラブ)

【シニア男子65】9ペア

1位：吉本・高橋(北見連盟・旭川暁クラブ)

2位：菊地・谷口(札幌やこぜん・音更連盟)

【シニア男子70】6ペア

1位：郷・大島(函館ベテランクラブ)

【シニア男子80】2ペア

1位：鈴木・坪松(札幌やこぜん)

【35女子】5ペア

1位：高瀬・佐伯(札幌リパティクラブ・札幌なんせんす)

【45女子】10ペア

1位：三浦・鈴木(ウィズ旭川・札幌MAクラブ)

2位：大町・櫻井(SAKURA STS・YAMANO)

3位：佐藤・遠藤(札幌MAクラブ・札幌三省クラブ)

【シニア女子55】2ペア

1位：椎名・中山(音更連盟・旭川大成クラブ)

【シニア女子60】6ペア

1位：藤井・野村(旭川女子クラブ・旭川のんびりクラブ)

2位：佐藤・佐藤(札幌マインクラブ・函館ベテランクラブ)

【シニア女子65】4ペア

1位：宮岸・津田(旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)

【シニア女子70】9ペア

1位：名和・柳谷(旭川女子クラブ・帯広MTクラブ)

2位：渡辺・藤田(苫小牧ファジークラブ・札幌共栄クラブ)

3位：前岡 和亜・榊原 志門(駿河台大学)

3位：木吉 柁貴・櫻井 宏道

(茨城県教職員ソフトテニスクラブ・土浦ソフトテニスクラブ)

【一次女子】

1位：岩瀬 日陽・郡司 望美(東海大学・中京大学)

2位：大津 琴海・赤井 琴音(駿河台大学)

3位：櫻井 可南子・大門 菜奈(夢ひたクラブ・四国大学)

3位：山口 桃奈・石川 鈴華(東海大学)

【35男子】

1位：石井 祐樹・栗股 仁(行方STC)

2位：川野辺 拓也・増子 毅(PRANK)

3位：小林 晃洋・木崎 雅久(古河クラブ)

3位：村田 裕輝・小竹 大輔(高萩ファイターズ)

【35女子】

1位：加藤木 かずみ・上羽 千亜紀

(結城クラブ・染野ソフトテニスクラブ)

2位：工藤 祥江・山中 千絵実(MILD・岩井クラブ)

3位：後藤 祥子・関 美香子(笠松ソフトテニスクラブ・勝田クラブ)

【45男子】

1位：小神野 敦夫・大川 尚男(神栖クラブ)

2位：八木澤 望・福地 智幸(日立はくあ)

3位：鎌形 案・渡辺 正大(ファイヤークラブ)

3位：設楽 卓也・佐々木 瞬一(日立水戸・神栖クラブ)

【45女子】

1位：網野 真弓・新井 恵美(勝田クラブ・翼翼クラブ)

2位：岡部 弘美・渡邊 香頼(磯原スカイクラブ)

【シニア男子50】

1位：伊佐山 貴史・石川 正幸

(神栖クラブ・茨城県教職員ソフトテニスクラブ)

2位：卜部 弘次・渡邊 朝成(白球会・結城クラブ)

3位：杉山 靖・栗本 正(日立市役所・日立はくあ)

【シニア女子50】

1位：大賀 さより・布施 しづ子

(土浦市ママさんテニスクラブ・D'ラヴィッツ)

2位：宍戸 静代・伊藤 春美(鹿島ソフトテニスクラブ)

【シニア女子55】

1位：山田 里美・島村 奈緒美(勝田クラブ・日立はまゆう)

2位：高倉 理美・小田倉 洋子(日立はまゆう・日立すみれ)

3位：鈴木 理香・田村 美由紀(友部クラブ)

3位：鈴木 由夏利・浜田 純子(筑西クラブ・笠間ほ〜ぶクラブ)

【シニア男子60】

1位：飯岡 孝行・萩原 聖久(太子ソフトテニスクラブ)

2位：小沼 勉・小田倉 満(日立クラブ)

3位：下田尾 光雄・仁平 伸一(茨城県教職員ソフトテニスクラブ)

3位：鈴木 栄一・新井 博(ファイヤークラブ・茨城県庁)

【シニア女子60】

1位：塚原 菜穂子・小蔵 好恵(三和クラブ)

2位：赤澤 あけ美・山中 敬子

(土浦市ママさんテニスクラブ・三和クラブ)

【シニア女子65】

1位：松浦 京子・豊田 富美子

(日立けやきクラブ・磯原レディースクラブ)

2位：広沢 みよ子・益子 益代(筑西クラブ・日立はまゆう)

関東 茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川 山梨

茨城県

●令和7年度 茨城県民総合体育大会兼国民スポーツ大会一次選考会

6月8日 磯原地区公園テニスコート

【一次男子】

1位：宮内 健太・田中 祐太郎

(土浦ソフトテニスクラブ・プロテリアル)

2位：菊池 龍生・菊池 孔生(プロテリアル・中央大学)

3位：蛭田 千代・野本 厚子(水戸千波テニスクラブ・結城クラブ)

3位：安達 佳子・小池 幸子(笠間ほ〜ぶクラブ)

【シニア男子70】

1位：吉田 眞一・青木 正(磯原ソフトテニスクラブ・日立SST)

2位：永井 良一・永井 晃(茨城県庁・日立SST)

3位：伊藤 広利・大川 保夫(水戸クラブ・鹿島ソフトテニスクラブ)

●令和7年度 全日本社会人・全日本シニア選手権大会茨城県予選大会

6月22日 神栖海浜運動公園テニスコート

【一般男子】

1位：深野 尚矢・田中 祐太郎(プロテリアル)

2位：小室 玲雄・渡邊 仁(T-bonds・プロテリアル)

3位：木吉 柁貴・小柳 有輝

(茨城県教職員ソフトテニスクラブ・土浦ソフトテニスクラブ)

3位：浜田 直哉・藤塚 琉来(水戸白友会・T-bonds)

【一般女子】

1位：櫻井 可南子・泉屋 初希(夢ひたクラブ)

2位：比企 裕雅・磯田 若菜(筑西クラブ)

3位：石川 茜・大津 亜美(MILD)

3位：立原 なつき・藤田 涼花(T-bonds)

【35男子】

1位：奥井 達也・尾上 拓也(土浦ソフトテニスクラブ)

2位：川野辺 拓也・鬼澤 直人(PRANK)

3位：石井 祐樹・栗股 仁(行方STC)

3位：楠 智裕・横山 寛(翼翼クラブ)

【35女子】

1位：工藤 祥江・山中 千絵実(MILD・岩井クラブ)

2位：伊藤 藍子・青木 奏子(神栖レッドジャイコ)

3位：松本 美穂・高橋 亜弥(神栖レッドジャイコ)

3位：後藤 祥子・関 美香子(笠松ソフトテニスクラブ・勝田クラブ)

【45男子】

1位：松木田 和明・小島 亮介(日立はくあ・高萩ファイターズ)

2位：渡辺 正大・鎌形 案(ファイヤークラブ)

3位：鈴木 聡・福地 智幸(日立はくあ)

3位：小神野 敦夫・大川 尚男(神栖クラブ)

【45女子】

1位：網野 真弓・新井 恵美(勝田クラブ・翼翼クラブ)

2位：佐瀬 貴子・佐藤 由希子(B・T・C)

【シニア男子50】

1位：石川 正幸・伊佐山 貴史

(茨城県教職員ソフトテニスクラブ・神栖クラブ)

2位：金山 守・日比野 貢一(鹿島ソフトテニスクラブ)

3位：杉山 靖・栗本 正(日立市役所・日立はくあ)

3位：清水 道晃・染野 恭男(プロテリアル)

【シニア女子50】

1位：穴戸 静代・伊藤 春美(鹿島ソフトテニスクラブ)

2位：松下 ちひろ・染谷 令子(取手ママテニスクラブ・結城クラブ)

【シニア女子55】

1位：山田 里美・島村 奈緒美(勝田クラブ・日立はまゆう)

2位：鈴木 由夏利・浜田 純子(筑西クラブ・笠間ほ〜ぶクラブ)

3位：鈴木 理香・田村 美由紀(友部クラブ)

3位：高倉 理美・小田倉 洋子(日立はまゆう・日立すみれ)

【シニア男子60】

1位：仁平 伸一・下田尾 光雄(茨城県教職員ソフトテニスクラブ)

2位：飯岡 孝行・萩原 聖久(太子ソフトテニスクラブ)

3位：高野 隆之・加瀬 清司(鉾田クラブ・鹿島ソフトテニスクラブ)

3位：小沼 勉・小田倉 満(日立クラブ)

【シニア女子60】

1位：塚原 菜穂子・小蔵 好恵(三和クラブ)

2位：麻生 泰代・竹内 直子(取手ママテニスクラブ)

3位：佐藤 咲代子・東峰 洋子(鹿島ソフトテニスクラブ)

3位：中村 幸美子・桑谷 恵美子(牛久ママ・結城クラブ)

【シニア女子65】

1位：広沢 みよ子・益子 益代(筑西クラブ・日立はまゆう)

2位：松浦 京子・豊田 富美子

(日立けやきクラブ・磯原レディースクラブ)

3位：五月女 明美・滝口 ひろみ(水戸千波テニスクラブ・勝田クラブ)

3位：蛭田 千代・野本 厚子(水戸千波テニスクラブ・結城クラブ)

【シニア男子70】

1位：大川 保夫・大嶋 二郎(鹿島ソフトテニスクラブ)

2位：永井 良一・阿部 俊男(茨城県庁・牛久クラブ)

3位：青木 正・吉田 眞一(日立SST・磯原ソフトテニスクラブ)

【シニア女子70】

1位：大嶋 富美子・杉本 公子(水戸千波テニスクラブ)

2位：松本 笑子・早見 恵美子(古河クラブ・日立はまゆう)

●第44回 関東小学生ソフトテニス選手権大会

兼第19回 関東小学生ソフトテニス選手権大会団体戦

7月5日・6日 神栖市海浜公園テニスコート

【高学年男子】

1位：設楽 旭希・齋藤 聖亜(栃・芳賀Jr)

2位：松岡 幹弥・加藤 逢馬(東・砧南Jr)

3位：藤原 颯介・三原 治輝(東・FSTA)

3位：柿沼 直樹・福田 順晶(群・箕郷スポ少・T-フォースJr)

【高学年女子】

1位：前原 実千・藤木 七海(埼・皆野Jr・埼・鴻巣パンジー)

2位：高林 さつき・森島 紗良(埼・皆野Jr・埼・杉戸Jr)

3位：大久保 希香・小原澤 環奈

(埼・深谷スキヤリオン・埼・杉戸Jr)

3位：柳 陽葵・佐々木 姫菜(埼・小川Jr・埼・深谷スキヤリオン)

【低学年男子】

1位：神蔵 夏樹・上野 暉介(神・大磯Jr・神・横須賀Dream)

2位：細村 一稀・田野 智樹(埼・川島STC・埼・皆野Jr)

3位：石井 悠也・大槻 陽利(埼・東松山Jr)

3位：齋藤 春輝・阿久津 祐晴(栃・芳賀Jr)

【低学年女子】

1位：邊見 里紗・下田 咲良(東・FSTA)

2位：藤原 楓・高倉 悠理子(東・FSTA)

3位：長田 彩愛・井上 成菜(山・富士川スポ少)

3位：柳町 桃花・櫻井 いろは(茨・美浦Jr・茨・友部Jr)

【男子団体戦】

1位：栃木県A

2位：東京都A

3位：埼玉県A

3位：千葉県A

【女子団体戦】

- 1位：埼玉県A
- 2位：東京都A
- 3位：埼玉県B
- 3位：茨城県A

●令和7年度 全日本クラブ選手権大会茨城県予選会

7月13日 神栖市海浜運動公園テニスコート

【男子】

- 1位：筑西クラブA
- 2位：土浦ソフトテニスクラブA
- 3位：土浦ソフトテニスクラブB
- 3位：古河クラブA

【女子】

- 1位：MILD
- 2位：筑西クラブ
- 3位：T-bonds A
- 3位：夢ひたクラブA

栃木県

●令和7年度 ルーセント杯栃木県ソフトテニス選手権大会

6月1日 栃木県総合運動公園テニスコート

【一般男子】55ペア

- 1位：福田 栄太郎・三本木 拓真 (Lit.)
- 2位：五月女 裕介・蒔田 裕与 (コマツ小山・シーベックス)
- 3位：高橋 陸利・糸山 俊祐 (小山クラブ)
- 3位：佐藤 元樹・中村 翔 (SSTクラブ)

【35男子】13ペア

- 1位：青木 亮一・田島 康弘 (足利クラブ)
- 2位：古森 一大・高野 幸広 (黒磯倶楽部)
- 3位：大野 雅幸・小島 直己 (宇都宮ACEクラブ・鹿沼クラブ)
- 3位：長谷川 翼・古森 一大 (黒磯倶楽部)

【45男子】6ペア

- 1位：山根 浩二・中新井 寛道 (佐野クラブ)

【シニア男子50】3ペア

- 1位：秋野 泰宏・柳澤 昌宏 (足利クラブ)

【シニア男子55】4ペア

- 1位 中澤 和彦・井腰 雅邦 (INFINITY・佐野クラブ)

【シニア男子60】5ペア

- 1位：矢島 羊二・阿久津 正明 (宇都宮ACEクラブ)

【シニア男子65】3ペア

- 1位：渡辺 智彦・吉留 茂 (野木クラブ・サンスポーツクラブ)

【シニア男子70】4ペア

- 1位：堀江 智・横田 芳昭 (野木クラブ・サンスポーツクラブ)

【シニア男子75・80】4ペア

- 1位：藤沼 宜弘・澤村 祐毅 (宝木クラブ・富士見が丘クラブ)

【一般女子】3ペア

- 1位：柴田 真衣・漆真下 早紀 (宝木クラブ)

千葉県

●第47回 全日本レディースソフトテニス決勝大会千葉県予選大会

4月30日・5月18日 千葉県総合スポーツセンター (天台)

【すみれ】3ペア

- 1位：奥島 美知瑠・木谷 優美 (手賀沼・沼南風早)

【ばら】3ペア

- 1位：永田 麻里恵・宇賀 菜穂子 (沼南風早)

【ゆり】12ペア

- 1位：加藤 理恵・山崎 美智子 (市原エイティ・浦安会)
- 2位：内藤 江美・畠山 悦子 (南総アングレット)
- 3位：秋房 美知子・柳沢 都子 (野田レディース)

【きく】6ペア

- 1位：増田 昌里・佐々木 直子 (成田・ふたば)
- 2位：浅沼 幸子・萩原 千伸 (栗ヶ沢レディース・花見川)

【ふじAブロック】5ペア

- 1位：吉野 育実・山田 佳奈恵 (ふたば・天台)
- 2位：羽田 道子・鈴木 敏子 (若宮)

【あやめ】12ペア

▽準決勝

- 藤田 淳子・松浦 美緒 ④-2 福山 恵美・志村 円美
(花見川) (あじさい、ときわ平)

▽決勝

- 荒井 千草・佐藤 美奈子 ④-0 R 藤田 淳子・松浦 美緒
(市原ファミリー、市原ドリーム)

【はぎ】8ペア

▽決勝

- 小倉 和江・高師 千春 ④-0 菊川 津江子・石井 浩子
(ときわ平、明日香) (市原エイティ)

【ざつき】13ペア

▽準決勝

- 飯田 タク子・武村 和子 ④-0 竹之内 恵子・中澤 マキ子
(天台、ときわ平) (船橋高根台、牧之原)

- 諏訪田 早苗・田中 清美 ④-3 坂本 恵子・佐藤 良子
(野田東部同好会、北柏LTC) (花見川、習志野)

▽決勝

- 飯田 タク子・武村 和子 ④-0 諏訪田 早苗・田中 清美



長野県

●県中学生クラブチーム対抗戦 (春季)

5月24日 長野市長野運動公園テニスコート

【男子】8チーム

▽決勝

- 長野JSTC ②-1 PSJクラブアカデミー

【女子】7チーム

▽決勝

- 鉢盛クラブ ②-0 長野JSTC

●第79回 国民スポーツ大会ソフトテニス競技県第2次選考会

6月14日・15日 塩尻市中央スポーツ公園テニスコート

【成年男子シングルス】21名

▽準決勝

- 榛葉 淳之介 ④-1 小田 将弘
(松本市役所) (松本市役所)

- 赤羽 健実 ④-2 金子 凌
(伊那) (松本市役所)

▽決勝

榛葉 淳之介 ④-1 赤羽 健実

【成年女子シングルス】5名

1位：唐澤 すみれ (法政大学)

【成年男子ダブルス】40ペア

▽準決勝

赤羽 健実・両角 還 ④-3 角田 知洋・大池 悠斗
(伊那・佐久) (朝日・中京高校(教))

金子 凌・榛葉 淳之介 ④-3 香山 隼・香山 廉
(松本市役所) (NPOさなだSC)

▽決勝

赤羽 健実・両角 還 ④-1 金子 凌・榛葉 淳之介

【成年女子ダブルス】10ペア

▽準決勝

村田 美波・春原 百々羽 ④-0 渡邊 紋奈・小泉 まなみ
(松本・上田) (茅野)

唐澤 すみれ・唐澤 ののか ④-2 義家 来実・青木 未来
(法政大学・長野) (東京経済大学・國學院大學)

▽決勝

村田 美波・春原 百々羽 ④-1 唐澤 すみれ・唐澤 ののか

●令和7年度ケンコーカップ 第38回 長野県ソフトテニスジュニア選手権大会

6月21日 松本市浅間温泉庭球公園テニスコート

【5・6年男子ダブルス】13ペア

▽準決勝

小林・五十鈴川 ④-0 西澤・小原
(SA飯島) (佐久)

白石・小川 ④-2 富岡・北原
(上田) (伊那)

▽決勝

小林・五十鈴川 ④-0 白石・小川

【5・6年女子ダブルス】34ペア

▽準決勝

横澤・布山 ④-2 山崎・佐藤
(AZY) (さなだ)

中島・木下 ④-0 岩崎・清水
(下伊那松川) (諏訪・あづみ野)

▽決勝

横澤・布山 ④-2 中島・木下

【4年以下男子ダブルス】9ペア

▽決勝

清水・丸山 ④-3 後藤・島田
(長野JSTC) (あづみ野)

【4年以下女子ダブルス】16ペア

▽準決勝

櫻井・齋藤 ④-3 宮下・中村
(AZY) (AZY)

関・原田 ④-0 宮澤・安原
(諏訪) (桔梗)

▽決勝

櫻井・齋藤 ④-0 関・原田

富山県

●第25回北信越小学生ソフトテニスクラブ選手権大会結果

6月21日・22日 高岡スポーツコア

【男子決勝トーナメント】

1位：加賀ジュニアソフトテニスクラブ (石川県)

2位：巻ジュニアソフトテニスクラブ (新潟県)

3位：穴水町ソフトテニス教室 (石川県)

3位：武生ソフトテニススポーツ少年団A (福井県)

【男子研修トーナメント】

1位：TMMNにいがた (新潟県)

2位：野々市・小松荒屋 (石川県)

3位：滑川・入善・氷見 (富山県)

3位：武生ソフトテニススポーツ少年団B (福井県)

【女子決勝トーナメント】

1位：KSTクラブパレット (石川県)

2位：能美ジュニアソフトテニスクラブ (石川県)

3位：大谷ソフトテニスクラブA (富山県)

3位：白根ソフトテニススポーツ少年団 (新潟県)

【女子研修トーナメント】

1位：新潟内野、中条、LOOP (新潟県)

2位：小松荒屋ソフトテニスクラブ (石川県)

3位：燕ソフトテニススポーツ少年団 (新潟県)

3位：庄川ソフトテニス少年団 (富山県)

四 徳島 香川
愛媛 高知

徳島県

●令和7年度徳島県高校選手権大会

5月3日 むつみセンターコート

【男子】14校

▽準決勝

つるぎ ②-1 徳島科技

富岡東 ②-0 城北

▽決勝

つるぎ ②-1 富岡東

【女子】13校

▽準決勝

脇町 ②-0 阿波

富岡東 ②-0 徳島商

▽決勝

脇町 ②-0 富岡東

【男子】109ペア

▽準決勝

吉田・亀井 ④-1 近藤・三木
(脇町) (つるぎ)

尾崎・川西 ④-2 花垣・西
(徳島科技) (富岡東)

▽決勝

吉田・亀井 ④-2 尾崎・川西

【女子】68ペア

▽準決勝

長瀬・島田 ④-0 宮本・工藤
(協町) (富岡東)
浅井・吉岡 ④-2 原・榎本
(協町) (協町)

▽決勝

長瀬・島田 ④-3 浅井・吉岡

●令和7年度徳島県小学生ソフトテニス選手権大会

5月10日 むつみセンターコート

【男子】9ペア

1位：石川・島田(永遠クラブ・福井Jr)
2位：宇都宮・黒川(福井Jr・福井Jr)
3位：藤本・杉本(永遠クラブ)

【女子】9ペア

1位：藤川・中野(阿波Jr)
2位：伊丹・中林(鴨島Jr)
3位：陶久・岸(鷲敷Jr)

【男女B】18ペア

▽準決勝

眞藤・二宮 ③-1 近藤・三木
(アイビーJr) (市場Jr)
澁谷・内藤 ③-1 岩川・山澤
(市場Jr) (鷲敷Jr)

▽決勝

眞藤・二宮 ③-2 澁谷・内藤

●令和7年度徳島県高校総体

5月30日～6月2日 むつみセンターコート

【男子】15校

▽準決勝

徳島科技 ②-0 城南
城北 ②-1 阿南高専

▽決勝

徳島科技 ②-0 城北

【女子】14校

▽準決勝

協町 ②-0 徳島商
富岡東 ②-0 城北

▽決勝

協町 ②-0 富岡東

【男子】117ペア

▽準決勝

近藤・吉田 ④-0 吉田・亀井
(徳島科技) (協町)
近藤・三木 ④-2 吉永・内藤
(つるぎ) (徳島科技)

▽決勝

近藤・吉田 ④-2 近藤・三木

【女子】77ペア

▽準決勝

長瀬・島田 ④-0 山川・徳本
(協町) (富岡東)
浅井・吉岡 ④-2 遠野・吉田
(協町) (協町)

▽決勝

長瀬・島田 ④-2 浅井・吉岡

●第75回四国高校総体

6月14日～15日 徳島県むつみセンターコート

【男子】16校

▽準決勝

明德義塾 ②-0 新田
尽誠学園 ②-0 済美

▽決勝

明德義塾 ②-0 尽誠学園

【女子】16校

▽準決勝

尽誠学園 ②-1 富岡東
協町 ②-0 今治北

▽決勝

尽誠学園 ②-1 協町

【男子】64ペア

▽準決勝

福見・林 ④-2 石井・増田
(明德義塾) (尽誠学園)
木原・伊藤 ④-3 池辺・宮田
(尽誠学園) (尽誠学園)

▽決勝

福見・林 ④-0 木原・伊藤

【女子】64ペア

▽準決勝

長瀬・島田 ④-2 狩野・宝満
(協町) (尽誠学園)
浅井・吉岡 ④-0 上野・早川
(協町) (尽誠学園)

▽決勝

長瀬・島田 ④-1 浅井・吉岡

愛媛県

●第47回全日本レディースソフトテニス決勝大会愛媛県予選会

5月14日 松山市空港東第4公園テニスコート

【すみれ】1ペア

1位：篠原 光瑠・馬淵 真知(せと)

【ゆり】1ペア

1位：丹下 真理・友澤 理香(せと・ひばり)

【きく】1ペア

1位：宮田 禎子・白石 浩子(若草)

【あやめ】3ペア

1位：椎名 颯子・石井 加子(愛媛アカエム)

【はぎ】3ペア

1位：坂見 美和子・和泉 泰子(愛媛アカエム・若草)

【さつき】3ペア

1位：西野 克美・中 八恵子(松前ソフトテニス・せと)

【ふじ】4ペア

1位：阿部 由美子・戸田 俊恵(宇和島レディース・松山ソフトテニス)

【フラワー】4ペア

1位：村上 遥・青野 南(松山ソフトテニス・せと)

●令和7年度 国民スポーツ大会愛媛県シングルス選考会

5月31日 今治市営スポーツパークテニスコート

【成年男子】23名

▽準決勝

築田 亮 ④-0 石川 柊我

(道後八千代クラブ) (松山大学)

津村 康太 ④-1 高本 和昌

(キナミスポーツ) (松山大学)

▽決勝

築田 亮 ④-1 津村 康太

●令和7年度 国民スポーツ大会愛媛県ダブルス2次選考会

6月1日 今治市営スポーツパークテニスコート

【成年男子】12ペア

1位:築田 亮・北岡 聖大(道後八千代クラブ・愛媛にぎたつクラブ)

2位:高本 和昌・小倉 光生(松山大学)

3位:宇都宮 洋太・奥嶋 純平(UBE・今治市役所)

4位:高橋 直幹・津村 康太(愛媛にぎたつクラブ・キナミスポーツ)

●第52回 日本レディースソフトテニス連盟愛媛県支部大会

6月4日 松山市空港東第4公園テニスコート

【すみれ】4ペア

1位:海口 優衣・村上 遥(今治レディース・松山ソフトテニス)

【ゆり】4ペア

1位:丹下 真理・沖石 美幸(せと・今治レディース)

【あやめ】3ペア

1位:椎名 顕子・石井 加子(愛媛アカエム)

【はぎ】5ペア

1位:坂見 美和子・安藤 ふみ(愛媛アカエム・あすなる)

2位:木藤 公子・藤野 仁美(西条レディース・今治レディース)

【さつき】8ペア

▽決勝

吉田 光子・勝木 庸子 ④-1 阿部 享子・村上 久美子

(松前ソフトテニス) (松の実・今治レディース)

【ふじ】2ペア

1位:阿部 由美子・戸田 俊恵(宇和島レディース・松山ソフトテニス)

●第2回 日韓小学生交歓ソフトテニス大会

6月7日・8日 東予運動公園テニスコート

【男子団体】4チーム

1位:韓国

【女子団体】4チーム

1位:広島・倉敷

【男子個人】18ペア

▽準決勝

高橋 律芯・胡子 遥翔 ④-0 松本 葵叶・溝畑 統星

(広島 フェニックス・焼山) (愛媛 北伊予STS)

JEONG BEOM JUN・KIM RI HU ④-0 高内 里人・乗松 大翔

(韓国 高興洞小学校) (愛媛 松山ジュニア)

▽決勝

高橋 律芯・胡子 遥翔 ④-2 JEONG BEOM JUN・KIM RI HU

【女子個人】18ペア

▽準決勝

仁科 悠愛叶・和田 恋音 ④-1 重松 香帆・酒井 梨杏

(岡山 倉敷ジュニア) (愛媛 松山ジュニア・北伊予ジュニア)

花田 愛未・伊波 優乃 ④-2 LEE YU A・JO EUN SOL

(広島 三原JST) (韓国 杏堂小学校)

▽決勝

仁科 悠愛叶・和田 恋音 ④-0 花田 愛未・伊波 優乃

●第47回 愛媛レディースソフトテニス大会

7月2日 松山市空港東第4公園テニスコート

【Aクラス】14ペア

▽準決勝

海口 優衣・村上 遥 ④-0 青野 南・馬淵 真知

(今治レディース・松山ソフトテニス) (せと)

西村 美香・三好 朋美 ④-2 稲田 次美・奥嶋 涼子

(愛媛にぎたつ・せと) (松山ウイング・今治レディース)

▽決勝

海口 優衣・村上 遥 ④-1 西村 美香・三好 朋美

【Bクラス】7ペア

▽決勝

黒川 美香・白石 優子 ④-2 青野 愛子・勝木 庸子

(今治レディース) (松前ソフトテニス)

【Cクラス】5ペア

1位:河田 エツ子・高橋 静子(松の実)

2位:瀧谷 生代・菊池 勝子(宇和島レディース・ひばり)

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徹 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

理事会・専門委員会報告

8月1日(金)

機関誌部会 (リモート)

8月7日(木)

運営本部会議 (リモート)

8月8日(金)

登録人口問題対策委員会 (リモート)

8月9日(土)

プログラム編成部会

8月21日(木)

運営本部会議 (リモート)

8月30日(土)

プログラム編成部会

8月31日(日)

プログラム編成部会

合宿報告

8月2日(土)~10日(日)

日本代表合宿(北海道・北広島市)

8月18日(月)~20日(水)

日本代表合宿(宮城県・仙台市)

8月21日(木)~22日(金)

全日本 U-17代表合宿(東京都・江東区)



※この情報は7月31日現在のもので、
8月以降は変更になる場合があります。

上松 俊貴

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



上松俊貴選手使用
ソニックグリーン

SONIC BLOW

ソニックブロー

内田 理久

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



内田理久選手使用
ブローブラック

GOSEN®

スポーツ安全保険®

小さな掛金で充実補償



熱中症も対象



スポあんネット
インターネットでかんたん加入

加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	※ スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	大人 (高校生以上)	C 64歳以下 B 65歳以上	1,850円 1,200円
全年齢	●A2区分で対象となる活動も補償されます。 文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎	A2	800円
	●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。 危険度の高いスポーツ (指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	ワイドコース 個人活動補償型	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 5,000円
大人 (高校生以上)			

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和7年4月1日」を基準とします。

保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。



#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団
#放課後事業 #総合型地域スポーツクラブ #教室
#部活動地域移行 #文化系サークル #ボランティア

本広告にはスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801
担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和7年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保



公益財団法人
スポーツ安全協会

<https://www.sportsanzen.org>

すべての スポーツに エールを

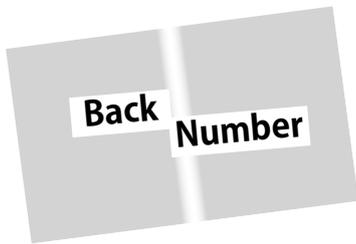
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2024年8月号

【表紙写真】

昨年6月下旬に韓国・仁川市で開催された「2024仁川코리아カップ国際ソフトテニス大会」。写真は同大会で圧倒的な強さを見せた日本選手団

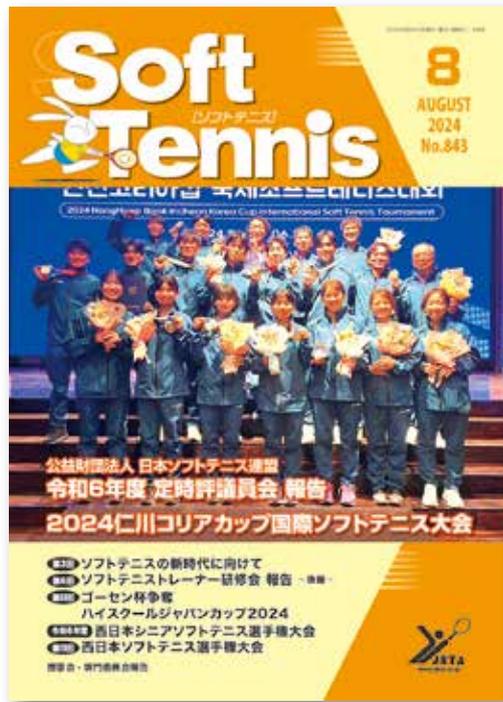
【本誌内容】

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟 令和6年度 定時評議員会 報告／令和6年度 定時評議員会用資料／2024仁川코리아カップ国際ソフトテニス大会 国際トレーニングセミナー開催／第3回 ソフトテニスの新時代に向けて／第6回 ソフトテニス トレーナー研修会 報告 ～後編～／第53回 ゴーセン杯争奪 ハイスクールジャパンカップ2024／令和6年度 西日本シニアソフトテニス選手権大会／第78回 西日本ソフトテニス選手権大会／支部ニュース／学連ニュース／理事会・専門委員会 報告／次号予告／2024年度(令和6年度)大会日程及び開催地一覧

訂正

7月号に掲載した「全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会」P3の一般(3)の89と90の対戦に誤りがありました。ここに訂正するとともに、関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

誤 江口・清水(日本学連) ④-2 鈴木・佐藤(ヨネックス新潟・アキム)
↓
正 鈴木・佐藤(ヨネックス新潟・アキム) ④-2 江口・清水(日本学連)



Soft Tennis

9月号

次号予告

HPは www.jsta.or.jp

メールアドレスは info@jsta.or.jp

- 男子 第70回 女子 第69回 全日本実業団選手権大会
- 第42回 全日本小学生選手権大会
- 全日本高校選手権大会
- 第52回 全日本レディース大会(個人戦)
- 第56回 全国中学校ソフトテニス大会

夏本番! 次号は「全日本」と「全国」の名が付くビッグトーナメントを詳しい結果と入賞写真付きで掲載する予定です。お楽しみに!

広告募集中!

毎月30~80万のアクセスがあるホームページです

日本ソフトテニス連盟ホームページ内 機関誌「ソフトテニス」に 広告を掲載してみませんか?

お問合せはこちらまで: kikanshi@jsta.or.jp

2025年8月10日発行

ソフトテニス 第855号(2025年8月号)

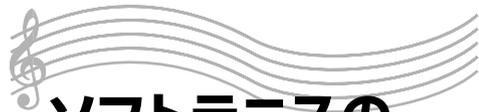
発行人 安道 光二
 発行所 (公財) 日本ソフトテニス連盟
 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201
 電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664
 編集 澄田公哉事務所
 デザイン 明宏デザイン



2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

2025.7.31 現在

	大会名	日程	開催地
主催大会	第 9 回 アジア選手権大会日本代表予選会	2025年4月26日 土 ~ 2025年4月27日 日	宮城県 仙台市
	第32回 全日本シングルス選手権	2025年5月17日 土 ~ 2025年5月18日 日	宮崎県 宮崎市
	第 6 回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2025年6月14日 土 ~ 2025年6月15日 日	広島県 広島市、安芸郡福山市
	男子70回 女子69回 全日本実業団選手権大会	2025年7月25日 金 ~ 2025年7月27日 日	青森県 青森市
	第42回 全日本小学生選手権大会	2025年7月31日 木 ~ 2025年8月3日 日	茨城県 神栖市
	第53回 全日本社会人選手権大会	2025年8月30日 土 ~ 2025年8月31日 日	北海道 苫小牧市、室蘭市 札幌市
	全日本中学生クラブ選手権ブレ大会	2025年9月13日 土 ~ 2025年9月15日 月	千葉県 白子町
	第29回 全日本シニア選手権大会	2025年9月20日 土 ~ 2025年9月21日 日	兵庫県 神戸市 京都府 福知山市、舞鶴市
	第32回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2025年10月18日 土 ~ 2025年10月19日 日	広島県 広島市
	第 3 回 STリーグ II	2025年10月24日 金 ~ 2025年10月26日 日	京都府 福知山市
	第32回 全日本クラブ選手権大会	2025年10月25日 土 ~ 2025年10月26日 日	千葉県 白子町
	第80回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2025年11月6日 木 ~ 2025年11月8日 土	東京都 江東区
	第 3 回 STリーグ	2025年12月11日 木 ~ 2025年12月14日 日	栃木県 宇都宮市
	STリーグ プレーオフ	2025年12月19日 金 ~ 2025年12月21日 日	広島県 福山市
	第71回 全日本インドア選手権大会	2026年2月8日 日	大阪府 大阪市
共催大会	第54回 ハイスクールジャパンカップ	2025年6月18日 水 ~ 2025年6月22日 日	北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2025年7月5日 土 ~ 2025年7月6日 日	和歌山県 和歌山市、白浜町
	第79回 西日本選手権大会	2025年7月12日 土 ~ 2025年7月13日 日	奈良県 明日香村 京都府 宇治市
	第80回 東日本選手権大会	2025年7月19日 土 ~ 2025年7月20日 日	富山県
	全日本高校選手権大会(男子)	2025年7月24日 木 ~ 2025年7月27日 日	山口県 宇部市
	全日本高校選手権大会(女子)	2025年7月28日 月 ~ 2025年7月31日 木	
	第52回 全日本レディース大会(個人戦)	2025年7月26日 土 ~ 2025年7月27日 日	三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第56回 全国中学校大会	2025年8月19日 火 ~ 2025年8月21日 木	熊本県 熊本市
	第47回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2025年8月30日 土 ~ 2025年8月31日 日	福島県 会津若松市
	2025 全日本学生選手権大会	2025年8月29日 金 ~ 2025年9月3日 水	千葉県 千葉市
	第79回 国民スポーツ大会	2025年10月3日 金 ~ 2025年10月6日 月	滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ 2025	2025年9月20日 土 ~ 2025年9月21日 日	愛媛県 今治市
	第 5 回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2025年10月16日 木 ~ 2025年10月17日 金	大阪府 大阪市
	第20回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4)	2025年11月21日 金 ~ 2025年11月24日 月	宮崎県 宮崎市
	第 6 回 平和カップひろしま国際大会	2026年3月14日 土 ~ 2026年3月15日 日	広島県 広島市
	第37回 都道府県対抗全日本中学生大会	2026年3月26日 木 ~ 2026年3月28日 土	三重県 伊勢市
	第51回 全日本高校選抜大会	2026年3月28日 土 ~ 2026年3月30日 月	愛知県 名古屋市
	拠点	第25回 全国小学生大会	2026年3月29日 日 ~ 2026年3月31日 火
その他	第37回 ねりんピック2025	2025年10月18日 土 ~ 2025年10月20日 月	岐阜県 瑞穂市 大垣市
	第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2025年8月23日 土 ~ 2025年8月29日 金	中国 内モンゴル自治区
	第 9 回 アジア選手権大会	2025年9月13日 土 ~ 2025年9月23日 火	韓国 聞慶市



ソフトテニスの テーマソング

Winning Shot ～ウイニング ショット～ を広めよう！

ソフトテニス創始 120周年および連盟創立 80周年となつた2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot～ウイニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／Twune 編曲／audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんで 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどことなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream！
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウイニングショット！

うまくいなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きつと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart！
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウイニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis！
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウイニングショット！

著作／財団法人日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals Winning Shot

～ウイニング ショット～

作詞・作曲／Twune
編曲／audio-Librar

♩ = 144

Intro

[A] 18

1. あおい そらに むけて も しろ い ボール が は ず ンで る ら
2. うま く い か な く て も ま え を む い た こ こ ろ なら

ひ か り の な い の ま
く や な い の ま

21

い つ も ど ん な と き も テ ニ ス コー ト に た つ か ぎ り
ま っ と つ よ く な っ て ふ り ぬ く ラ ケ ッ ト に た つ か ぎ り

25

む ね が お ど る よ
ね が い を こ め る

[B] 29

二 の う の ど ん な く や し さ も
か る あ せ を な が し つ げ

33

ま ょ う た た か う ゆ う き に か え ら う... !
あ す の ゆ め と び ら ひ

[C] 37

Ah し ょ う り を つ か む ま だ
Ah い つ も こ こ ろ に た い じ ょ う

41

あ き ら め た く は な い For My Dream!
ゆ ず り た く は な い For My Heart!

45

さ あ！ か ぜ を き っ て は し れ
さ あ！ し ん じ る ま ま ず れ

49

う ち か え ず ん だ ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !
き ほ う に み ち た ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !

[D] 53

[C] 61

Ah つ ば さ を ひ ろ げ よ う

65

せ か い に は ば た け Soft Ten nis!

69

Ah い ま こ こ に あ る ゆ め

73

み ら い を ゆ け! ウ イ ニ ン グ シ ョ ッ ト !

Ending

10

環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに!



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee